

# ひめぎんの現況2006



(写真：研修センターと伊予柑を収穫する男女の像)

愛のある、おつきあいを。

愛媛銀行



伊予柑を取獲する男女の像  
1954年6月製作

原作者 伊奈重孝(1894~1959 日展作家)  
製作 伊奈製陶(現 株式会社INAX)

1954年新築の愛媛銀行大街道支店の外壁を飾ったテラコッタレリーフ。永年に亘り一番町交差点のシンボルとして親しまれていましたが、1989年10月同支店の建て替えに伴い、生誕の地愛知県常滑市に里帰りし、INAXの創業の地にある「窯のある広場」に野外展示されていました。2005年12月、愛媛銀行のモメンタルとして本地に移設展示をいたしました。

愛のある、おつきあいを。

愛媛銀行



R100 古紙配合率100%  
再生紙を使用。

## ご あ い さ つ

皆様には、平素より私ども愛媛銀行をご利用、お引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。  
本年もここに、当行の経営理念、基本方針、営業の概況や地域とのかかわりなどについて取りまとめましたディスクロージャー誌「ひめぎんの現況2006」を発刊いたしましたので、ご高覧いただき、より一層のご理解をいただければ幸いに存じます。今後ともこれまで以上にディスクロージャーの充実を図り、経営の透明性を高めてまいります。

さて、当行は昭和18年の創立以来「親しまれ、信頼される銀行」を目指し、地域金融機関としての社会的責務を果たしながら、今日まで着実に発展してまいりました。これもひとえに皆様の長年にわたる温かいご支援、ご愛顧の賜物と深く感謝申し上げます。

ご高承のとおり、銀行業界におきましては、金融制度面で他業態から銀行業への参入や郵政事業民営化などの金融改革が一層進展するとともに、金融政策面ではゼロ金利政策が解除されるなど大きな転換期を迎えております。このような金融情勢のもと、当行は、創業以来の精神であるお客様本位の営業に徹するために、マーケティングの概念を取り入れ、「地域NO.1の金融サービスの提供」を経営指針とした、第12次中期経営計画を平成18年4月よりスタートさせました。

今後ともより一層、地域の皆様から親しまれ、信頼される「ふるさと銀行」として、皆様のご要望にお応えできる金融サービスの充実に努め、地域社会の発展に役職員一同全力を尽くしてまいります所存でございます。

今後とも、変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願いいたしますとともに、皆様の一層のご健勝をお祈り申し上げます。

平成18年7月

頭 取 中山 紘治郎



頭取 中山 紘治郎



## 目次

ごあいさつ プロフィール	1
ひめぎんのあゆみ	2
経営理念	4
営業の概況	6
当行の考え方	9
ひめぎんTOPICS 2006	17
営業のご案内 預金業務	18
貸出業務	20
信託代理店業務	22
証券業務・国際業務	23
サービス業務	24
役員	27
組織・ひめぎんグループ	28
株式および従業員の状況	30
資料編	31
ひめぎんネットワーク	63
店舗一覧	64
ATM・CD設置場所	66

■本冊子は銀行法第21条に基づいて作成したディスクロージャー資料です。

## プロフィール

(平成18年3月末現在)

□名称	株式会社 愛媛銀行
□所在地	愛媛県松山市勝山町2丁目1番地
□設立	昭和18年3月20日
□資本金	154億6千万円
□預金等	1兆4,481億円
□貸出金	1兆2,175億円
□店舗数	93店舗 (本支店90、出張所3)
□行員数	1,422名

(写真:みかん畑と宇和海)

# ひめぎんのあゆみ

## 昭和18年3月設立

### 昭和20年代 昭和30年代 昭和40年代 昭和50年代 昭和60年代 平成元年

- 平成3年 ● ひめぎん電算センター新築
- 平成2年 ● 宮武隆会長、森信義頭取就任
- 平成元年 ● 普通銀行に転換、愛媛銀行となる
- 昭和63年 ● 金融先物市場への参加
  - 資金量1兆円達成
- 昭和62年 ● 東京オフショア市場参加
- 昭和61年 ● デイリング業務開始
- 当行株式、東京証券取引所第一部へ上場
- 昭和60年 ● MMC取扱開始
  - 海外コルレス業務開始
- 昭和59年 ● 資金量八千億円達成
  - 公共債の窓口販売業務開始
- 昭和58年 ● 財団法人愛媛（相互）銀行ひるさと振興基金設立
- 昭和57年 ● 金の取扱開始
  - 高田周蔵会長、宮武隆社長就任
- 昭和56年 ● 資金量六千億円達成
- 昭和53年 ● 資金量五千億円達成
- 昭和52年 ● 東京事務所開設
- 昭和50年 ● 外国為替公認銀行となる
- 昭和49年 ● 資金量三千億円達成
- 昭和48年 ● 愛媛県指定代理金融機関となる
  - 四国内で最初の預金オンライン開始
- 昭和47年 ● 当行株式、大阪証券取引所第一部へ指定替え
  - 両替商の業務開始
- 昭和46年 ● 当行株式、大阪証券取引所第一部へ上場
- 昭和44年 ● 資金量一千億円達成
- 昭和43年 ● 高橋作一郎会長、高田周蔵社長就任
- 昭和42年 ● 経営相談所開設
- 昭和41年 ● 資金量五百億円達成
- 昭和35年 ● 本店を松山市勝山町に新築移転
- 昭和32年 ● 資金量百億円達成
- 昭和28年 ● 内国為替業務開始
- 昭和26年 ● 相互銀行に転換、愛媛相互銀行となる
- 昭和23年 ● 高橋作一郎社長就任
  - 松山市末広町に愛媛無尽株式会社を設立
- 昭和18年 ● 愛媛県内の無尽会社5社が合併し

## 平成17年

平成17年

- 11月1日 「法人インターネットバンキングサービス」取扱開始
- 「ひめぎん法人会・税理士会コラボレーション」取扱開始
- 10月3日 「ひめぎんスーパービジネスローン3000」取扱開始
- 8月24日 広島銀行とのATM無料提携サービス開始
- 8月12日 第40回松山まつり「野球拳おどり大会」参加
- 7月17日 第29回囲碁フェスティバル開催
- 6月1日 「ひめぎんスーパービジネスローン1000」取扱開始
- 5月31日 証券仲介業務の取扱開始
- 5月8日 第21回ひめぎん杯テニス大会開催
- 5月6日 統合ATMシステム2次稼働
- 4月20日 (財)愛媛銀行ひるさと振興基金「第22回ひるさと振興賞」顕彰式
- 4月18日 キャッシュカード1日あたり引出限度額変更開始
- 「ひめぎん宝くじ付定期預金」取扱開始
- 「ひめぎんドリームワイド住宅ローン」取扱再開
- 4月1日 ひめぎん住宅ローン事前審査申込制度取扱開始
- 2月21日 キャッシュカード1日あたり引出限度額の引き下げ
- 2月14日 ATM営業時間延長(午後9時まで)
- 1月14日 船舶貸出債権の流動化スキームを立上げ





## 平成10年代

- 「決済用普通預金」取扱開始
- 関連会社「投資事業有限責任組合」ひめぎんチャーターファンド2004「設立
- 一色哲昭会長、中山紘治郎頭取就任
- 総合融資支援システム稼働
- 新国際系・新情報系システム稼働
- 創立60周年
- 生命保険窓口販売取扱開始
- 新勘定系・情報系端末機全店稼働
- 「With You Net」取扱開始
- 新インターネット・モバイルバンキング
- 平成14年 ● 確定拠出年金取扱開始
- 平成13年 ● 一色頭取 第二地方銀行協会会長に就任
- 北温信用組合と合併
- 宇和島地区センター設置
- 平成12年 ● ひめぎん住宅ローンセンター今治（今治支店内）オープン
- JAバンクえひめとのCD・ATM無料提携サービス開始
- 郵貯とのATM・CD提携サービス開始
- ひめぎん住宅ローンセンター新居浜（泉川支店内）オープン
- 平成11年 ● 伊予三島地区センター、大洲地区センター設置
- 投資信託窓口販売開始
- 森信義会長、一色哲昭頭取就任
- 新居浜地区センター設置
- ひめぎん住宅ローンセンター松山（本店研修所内）オープン
- 平成10年 ● インターネットにホームページ開設
- 平成8年 ● 今治地区センター設置
- 平成7年 ● 通貸オプシオン取引開始
- TQC導入
- 平成6年 ● 海外投資貿易相談所の設置
- 信託代理業務の取扱開始
- 平成5年 ● 創立50周年記念式典挙行
- 研修所完成
- 貯蓄預金・スーパー積金取扱開始
- 平成4年 ● 新オンラインシステム「WINDS2」稼働

## 平成18年

- 7月10日 宇和島支店新築移転オープン
- 7月7日 土居支店新規開設
- 7月3日 「愛媛FC応援定期預金2006」取扱開始
- 5月21日 第30回囲碁フェスティバル開催
- 5月14日 第22回ひめぎん杯フェリス大会開催
- 4月21日 (財)愛媛銀行ふるさと振興基金「第23回ふるさと振興賞」顕彰式
- 4月3日 「ハウスローンピュアフル」取扱開始
- 定年退職者再雇用制度の導入
- 4月1日 第12次中期経営計画(3年間)スタート
- 3月6日 「ひめぎんスーパープレミアム定期預金」取扱開始
- 2月14日 ATM営業時間延長(7か所)
- 2月10日 偽造・盗難キャッシュカード被害への補償対応を開始
- 平成18年
- 12月22日 CLO(ローン担保証券)の手法を活用した無担保融資の実行
- 12月20日 テラコッタレリーフ「伊予柑を収穫する男女の像」除幕式
- 12月4日 「愛・愛チャリティーコンサート」(オークション・バザー)開催
- 11月31日 ホームページのリニューアルの実施
- 11月18日 AED(自動体外式除細動器)の設置

## I. ふるさとの発展に 役立つ銀行

ふるさと銀行として、地域とのつながりを大切にし、お客様のニーズに適切したきめ細やかな総合金融サービスを提供することによって、ふるさとへの創造的貢献と発展のために役立ち、親しまれ、信頼される銀行となります。

## II. たくましく 発展する銀行

ふるさとしっかりと根を下ろしつつ、一段と高度化・多様化するお客様のニーズに的確に応えるために、業務を積極的に展開し、一層の経営効率化と健全経営を推進して、変化に強い強靱な体質をつくりあげます。

## III. 働きがいの ある銀行

行員一人ひとりが自己研鑽を行い、革新的で創造性のある能力の向上を図り、それが反映できる職場環境をつくり、人材育成と組織強化をもって、地域になくてはならない銀行となります。



愛媛銀行の行章

地元可愛され、親しまれることを基本理念として、片仮名でエヒメを図案化したものです。エを円形にデザインし、お客様と銀行が固く結ばれ、お客様とともに、永遠の繁栄を表現したものです。(昭和27年10月制定)

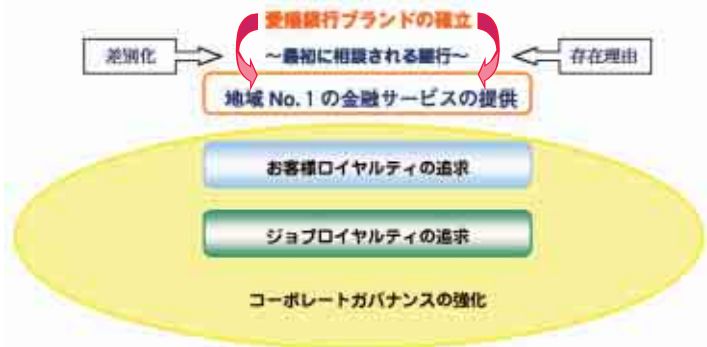
## 第12次中期経営計画

(平成18年4月～平成21年3月)

### ～地域No.1の金融サービスの提供～

当行は、コンプライアンス（法令等遵守）を経営の基本としたうえで、第12次中期経営計画においては、「地域No.1の金融サービスの提供」を経営指針とし、1.お客様ロイヤルティの追求、2.ジョブロイヤルティの追求、3.コーポレートガバナンスの強化、の3つの基本方針のもと、新しい企業文化を創造してまいります。そして、マーケティングに基づいた施策を確実に実行することで、〈お客様に最初に相談される銀行〉という愛媛銀行ブランドの確立を目指してまいります。

### 〈概要〉



## …… 基本方針 ……

### 1. お客様ロイヤルティの追求

愛媛銀行に相談してよかった、愛媛銀行と取引してよかった、また愛媛銀行に行こう、友達に愛媛銀行を勧めよう、とお客様に思っただけのように努めてまいります。

### 2. ジョブロイヤルティの追求

お客様へのサービスを向上させようとする行員を適正に評価し、私たち一人ひとりが満足して働ける職場環境を整えることにより、真に働きがいのある愛媛銀行を目指してまいります。

### 3. コーポレートガバナンスの強化

愛媛銀行は社会からの信用があって初めて存在していることを再認識するなかで、コンプライアンスの徹底を図り、社会の一員として規律ある経営、効率的な経営に徹してまいります。





# 基本方針に基づく主要施策

## お客様に最初に相談される銀行を目指して

### 1. お客様ロイヤルティの追求～お客様から強い信頼を得るために～

- 最適なチャネルでお客様に最適な商品・サービスの提供をすることで、お客様ロイヤルティを高めてまいります。
- 事務の効率化を進めることで、お客様中心の窓口営業の強化を目指します。
- 各種提携や連携により問題解決型の営業を強化し、社会貢献活動にも積極的に参加することで企業の社会的責任を果たしてまいります。

#### 個人部門

##### 利便性の向上

店頭営業体制を強化するために、母店を中心に窓口相談コーナーを設置するほか、相談特化型店舗やホームページなどチャネルの拡充を目指してまいります。

##### 広告宣伝の効果的活用

ブランドイメージ定着のための効果的なCM・広告を実施し、お客様のニーズに応じてまいります。

##### 商品開発の見直し

お客様ニーズに基づいた商品をマーケティングの手法によって開発し、お客様からの評価を検証することで、内容の充実を目指してまいります。

##### 事務の効率化

事務手続きの簡素化や事務の集中化によって、後方事務を効率化し、窓口営業の強化を図ります。

#### 法人部門

##### ソリューション営業の強化

渉外行員の役割を明確にし、問題解決型能力を強化することによってお客様ロイヤルティを高めてまいります。

##### 経営支援力の強化

地域再生ファンドの活用や、M&Aなど様々な手法による早期事業再生の支援や、ひめぎん会員のビジネスマッチング等企業への経営支援力を強化してまいります。

##### 営業情報・経営ノウハウの提供

ひめぎん情報センターの機能強化により、地域情報や様々な営業関連情報をお客様にタイムリーに提供してまいります。

##### ベンチャー企業の育成

ベンチャーファンドの活用や、多方面との連携を強化した独自色を打ち出すことで、ベンチャー企業立上げの積極支援を目指します。

##### 新ビジネスへの挑戦

銀行代理業制度など新しい制度や金融サービスについて検討を進め、グループ全体でのお客様ロイヤルティを高めてまいります。

### 2. ジョブロイヤルティの追求～熱いモチベーションを引き出すために～

- お客様にご満足いただける金融サービスを提供することで、自分の仕事に誇りが持てる行員を育成いたします。
- 人事評価制度を見直し、パート嘱託に至るまで業績評価制度の導入を図ることで、適切な給与体系を構築しモチベーションを高めてまいります。
- 女性行員の積極的な登用と、若手中堅行員のスキル向上に努めることで、活力ある企業風土を醸成してまいります。

##### 公募制の導入

若手中堅行員のスキルの向上を図り、専門性の高い職務等に公募制を導入することで、ジョブロイヤルティを高めてまいります。

##### TQC手法の活用

お客様中心の営業態勢を確立することや、問題解決意識を高めるために、TQC手法を積極的に活用してまいります。

##### 女性行員の積極登用

能力がありやる気のある女性行員のロイヤルティを高めるために、監督職への積極登用を進め、パート等人材活用も進めてまいります。

##### 人事評価制度の改訂

業績評価制度と多面的評価制度を確立し、より納得性の高い人事評価制度と賃金体系に移行することで、従業員のモチベーションを高めてまいります。

### 3. コーポレートガバナンスの強化

- コンプライアンス（法令等遵守）を経営の基本に、内部統制によるコーポレートガバナンスの強化を図り、業務の有効性と効率性を確保してまいります。
- 権限委譲による意思決定のスピードアップを図り、効率性を高めてまいります。
- 各種リスク管理手法を高度化することで、リスクに見合う適正な自己資本を確保し、健全性の向上に努めてまいります。

##### 本部のスリム化・フラット化

機能別に本部を集約化することでスリム化を図る一方、重要施策の検討にあたって組織横断的なプロジェクトチームを中心に、新しい発想を経営に取り込んでまいります。

##### コンプライアンス態勢の強化

コンプライアンス態勢と相互牽制機能をより強化し、内部管理体制の充実に努めてまいります。

##### ブロック運営態勢の強化

ブロックに対する権限委譲を進め、意思決定のスピード化による機動的なブロック運営体制について検討してまいります。

##### リスク管理態勢の強化

各種リスク管理手法の高度化により、リスク管理体制の充実と資産の健全化に向けた取組みを一層強化いたします。

### 計画最終年度の計数目標

中期経営計画で掲げた各マーケティング施策を確実に実行し、地域に根ざした積極的な営業に徹することで、収益力の強化を図ってまいります。資産と利益のバランスある増加を図ることで資本効率を高め、より一層の健全性向上に向けて取り組んでまいります。

#### 基本目標〈平成20年度：単体〉

コア業務純益	140億円以上
ROE（当期純利益）	10%以上
OHR（コア業務粗利益）	60%以下
自己資本比率	9%以上
不良債権比率	3%以下

※コア業務純益…業務純益＋一般貸倒引当金繰入金－債券関係損益  
 ※ROE…当期純利益／資本勘定平均残高  
 ※OHR…経費／コア業務粗利益  
 ※コア業務粗利益…業務粗利益－債券関係損益



# 営業の概況

～平成17年度決算の概況～

## 当行の主要な事業内容、金融経済環境

当行は、愛媛県内を中心とした四国地区を基盤として、本店・出張所93か店において、リテール分野を中心に、預金業務、貸出業務、内国為替業務、外国為替業務などの銀行業務を営んでおります。

当期のわが国経済は、順調な企業収益の回復に伴い、設備投資や個人消費といった内需主導による景気の回復感が一段と強まりました。愛媛県内における経済情勢につきましても、造船や製紙業界を中心に設備投資が増加しており、緩やかながら持ち直しの動きが続いています。

一方、銀行業界におきましては、金融制度面で他業態から銀行業への参入や郵政事業民営化などの金融改革が一層進展するとともに、金融政策面では、ゼロ金利政策が解除されるなど大きな転換期を迎えています。こうした中、不良債権処理に一応の目処がついたことから、金融機関の経営は守りから攻めに転換し、競争環境は一段と厳しくなっております。

## 当行の対処すべき課題

地域金融機関には地域経済活性化に貢献するため、地域金融機能の円滑化や、お客様本位の金融サービス・金融商品の提供を迅速かつ適切に行うことが求められています。

当行は、ますます多様化・高度化するお客様のニーズに適時・適切に対応し、当行が従来から得意とする事業再生分野をはじめ各分野での問題解決能力を高めていくこととしております。

当行では、平成16年4月より、地域のお客様に親しまれ、信頼される銀行を目指して“健全性の向上”“収益力の強化”“組織力の強化”をスローガンに掲げた2年間の第11次中期経営計画を推進してまいりました。この中期経営計画の主要計数目標を期間中に達成し、この4月からは計画期間を3年間とする第12次中期経営計画をスタートさせました。「地域No.1の金融サービスの提供」を経営指針に掲げ、「お客様ロイヤルティの追求」「ジョブロイヤルティの追求」「コーポレートガバナンスの強化」を基本方針とし、マーケティングの概念を取り入れ、お客様の利便性向上や行員の提案能力の強化、そして意欲と能力のある人材が活躍できるような制度面の充実などに積極的に取り組んでまいります。

## 当期の業績

このような経営環境のなかにあつて、当行は、常にお客様本位の営業に徹するとともに、資金の効率的運用と経費削減に努めることにより、収益力の強化に取り組んでまいりました。また、今後の金融経済環境の変化から予想される各種リスクに対応するため、リスク管理体制の充実と法令遵守体制の強化にも努めてまいりました。

損益につきましては、資産の健全化のため、より厳格な資産査定を行い、引当処理を積極的に進めるとともに、資金の効率的運用と投資信託の販売等に積極的に努めました。その結果、連結経常利益は68億9百万円となり、当行単体で過去最高のコア業務純益131億36百万円を計上いたしました。また、連結当期純利益は当初予想を上回る33億9百万円を計上することができました。

このほか、地域社会の活性化のための具体的な活動面においては、創業・新事業支援として「中小企業ベンチャーサポートチーム」の発定や、事業再生の取り組みとして「えひめ中小企業再生ファンド」設立への参加等を行いました。また、社会貢献活動として、産業経済の発展や伝統文化の継承に対する顕彰や助成活動を行うとともに、預金者保護の取り組みとして、偽造・盗難キャッシュカード被害の補償対応や、雇用延長について四国内の金融機関としては初めて定年退職者再雇用制度を導入するなど、様々な取り組みを行ってまいりました。

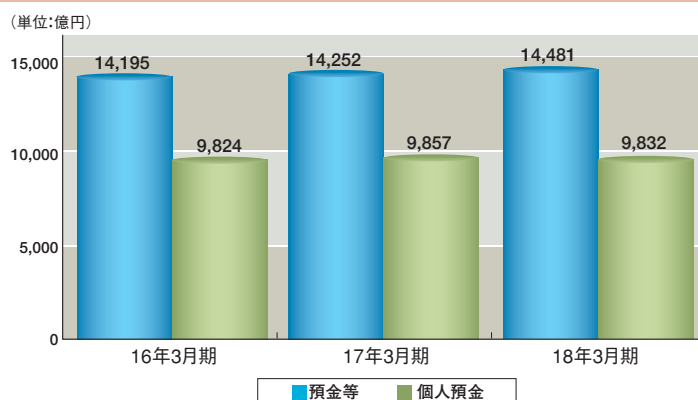
### 18年3月期業績(単体)

預金・譲渡性預金	個人預金中心に推進した結果、期末残高は228億円増加し、1兆4,481億円となりました。
貸出金	設備関連を中心とした資金需要に積極的に対応した結果、期末残高は640億円増加し、1兆2,175億円となりました。
有価証券	公社債を主体に運用しましたが、債券の償還が進んだ結果、期末残高は2,289億円となりました。
損益状況	効率的な資金の運用に加えて、預り資産等の手数料収入の増加の結果、当期純利益は32億54百万円を計上することができました。
設備投資等	店舗関係につきましては、昨年同様、期末現在の店舗数は93か店となっております。なお、店外現金自動設備は、155か所となっております。



# 営業の概況

## 預金等の推移〈単体ベース〉

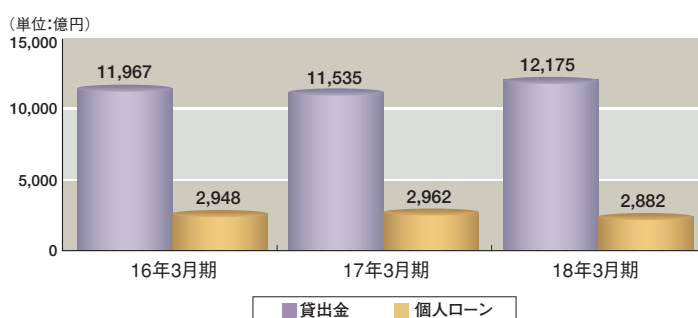


(単位:億円)

	16年3月期	17年3月期	18年3月期
預金等	14,195	14,252	14,481
個人預金	9,824	9,857	9,832

低金利の影響を受け、貯蓄から投資への流れの中で、個人預金は、ほぼ横ばいとなりましたが、預金全体では、順調に推移し、期末残高は、前期末比より228億円増加し1兆4,481億円となりました。

## 貸出金の推移〈単体ベース〉



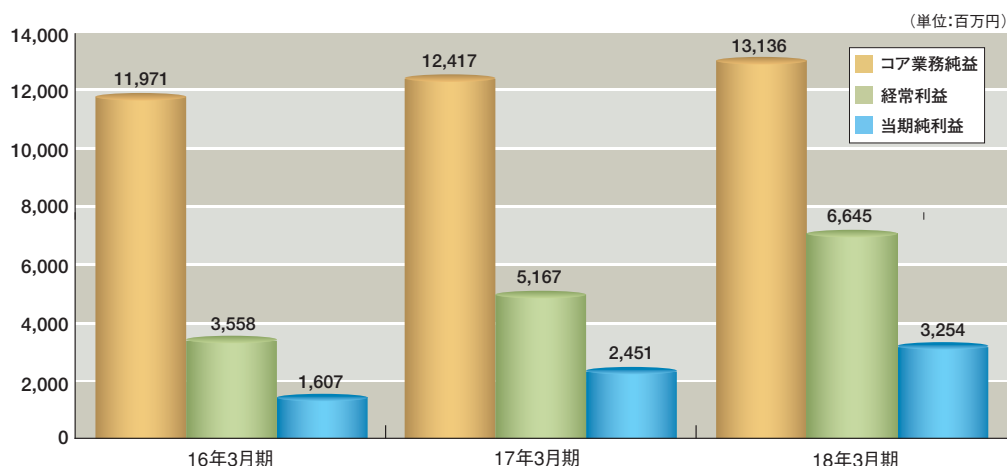
(単位:億円)

	16年3月期	17年3月期	18年3月期
貸出金	11,967	11,535	12,175
個人ローン	2,948	2,962	2,882

貸出金は、設備関連を中心とした資金需要に積極的に対応した結果、順調に推移し、期末残高は、前期末比より640億円増加し、1兆2,175億円となりました。

## 利益の推移〈単体ベース〉

効率的な資金の運用に加えて、預り資産等の手数料収入の伸びにより、コア業務純益は131億36百万円（前期末比7億19百万円増）、経常利益は66億45百万円（同14億78百万円増）、当期純利益は32億54百万円（同8億3百万円増）と増収増益の決算となりました。



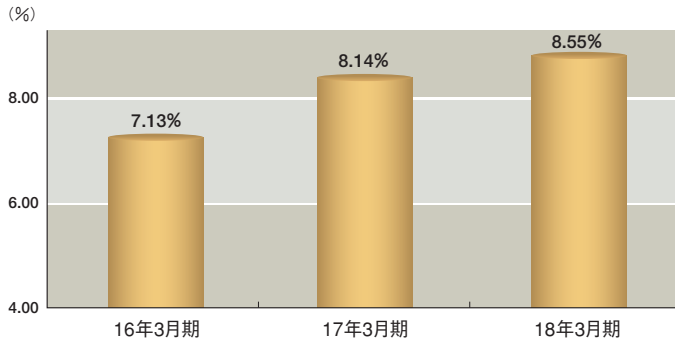
(単位:百万円)

	16年3月期	17年3月期	18年3月期
コア業務純益	11,971	12,417	13,136
経常利益	3,558	5,167	6,645
当期純利益	1,607	2,451	3,254

※コア業務純益とは、銀行本来業務による利益を表したもので、「業務純益」から「一般貸倒引当金繰入額」と「国債等債券損益」を除いたものであります。

### 自己資本比率(単体ベース)

自己資本比率は、8.55%(前年同期比+0.41%)となり、基準である4%を上回り、高い健全性を維持しております。



	16年3月期	17年3月期	18年3月期
自己資本比率	7.13%	8.14%	8.55%

### 連結情報 (平成18年3月期)

#### 主要な経営指標

連結経常収益	44,725百万円
連結経常利益	6,809百万円
連結当期純利益	3,309百万円
連結自己資本比率	8.62%

#### 連結子会社 4社

- ひめぎんビジネスサービス(株)
- (株)ひめぎんソフト
- ひめぎん総合リース(株)
- (株)愛媛ジェーシービー

#### 関連会社 1社

- 投資事業有限責任組合 えひめベンチャーファンド2004

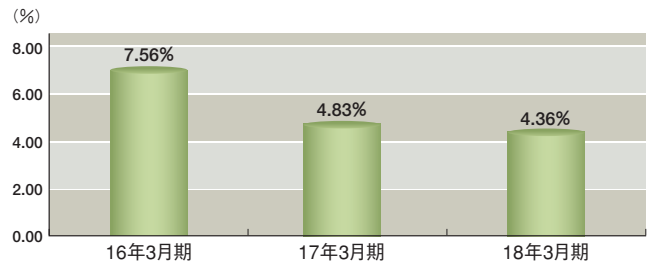
### 不良債権の状況

#### 金融再生法に基づく開示債権

##### ■金融再生法に基づく開示債権比率(単体ベース)

金融再生法に基づく開示債権比率は、不良債権の回収や企業再生努力等により、総与信額の4.36%(前年同期比△0.47%)と低下しました。

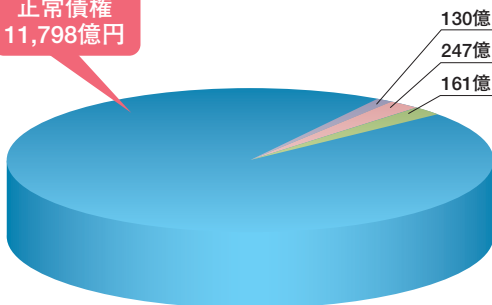
また、資産の健全性確保の観点から積極的に引当処理を実施しておりますし、引当てされていない部分につきましても自己資本により十分カバーされております。



	16年3月期	17年3月期	18年3月期
金融再生法に基づく開示債権比率	7.56%	4.83%	4.36%

##### ■金融再生法開示債権の保全状況(単体ベース)

正常債権  
11,798億円



債権種別	金額(億円)	保全率	担保・保証等(億円)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	130	100.00%	97
危険債権	247	83.99%	105
要管理債権	161	79.43%	82
<b>合計</b>	<b>538</b>	<b>86.48%</b>	<b>284</b>

86.48%が  
保全されています。

引当されていない部分の  
73億円は、自己資本  
677億円にて十分カバー  
されています。

(注)当資料における金額・比率につきましては単位未満を切捨てて表示しております。ただし、「不良債権の状況」の債権額・比率は単位未満を四捨五入して表示しております。





# 当行の考え方

## 地域金融機関としてのあり方と貸出運営について

### <地域金融機関としてのあり方について>

地域のお客様に親しまれ、信頼される銀行を目指して、これからも「ふるさと銀行」として地域の発展に貢献し、地域とともに歩んでまいります。

当行は昭和18年の創立以来、地域金融機関として地域の皆様に親しまれ、信頼される銀行として地域の発展とともに歩んでまいりました。「ふるさとの発展に役立つ銀行」を経営理念の最初に掲げ、預金・貸出金などのお取引を通じ地域の皆様の資金ニーズに的確にお応えすることはもちろんのこと、地域の文化・芸術活動・諸行事にも積極的に参加し、地域の皆様との交流を深めております。

今後とも、地域の皆様への信頼にお応えするためにも健全・堅実経営に徹し、「ふるさと銀行」として、地域の皆様方への金融サービスの一層の充実に努め、地域産業・経済の発展に貢献してまいります。

### <貸出運営についての考え方について>

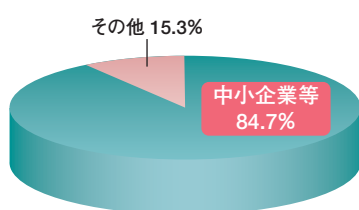
当行は「ふるさとの発展に役立つ銀行」を経営理念の第一番目に掲げておりますように、安定的な資金供給を通じて地域の経済活動に貢献することが地域金融機関としての第一の使命と考えております。なかでも、地域産業の担い手である地元中小企業・自営業者および個人の皆様への融資に重点を置いた貸出運営を継続してまいりました。

法人のお客様に対しましては、運転資金・設備資金等多様な資金ニーズに、経営面でのアドバイス等も織り交ぜながら的確にお応えできるよう取り組んでおります。また、個人のお客様に対しましては、住宅ローン等のご相談をはじめとして、ライフサイクルにあわせた各種ローン商品を幅広く取り揃えております。さらに、お客様のニーズの多様化に対応した新商品の開発にも積極的に取り組んでおります。

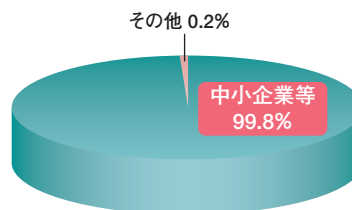
### <中小企業等への貸出の状況について>

平成18年3月末現在、中小企業および個人の皆様へのご融資の当行貸出金に占める割合は、件数で99.8%、金額で84.7%となっております。今後とも地域の安定的な資金供給に努め、皆様の資金ニーズに積極的にお応えしてまいります。

●中小企業等への貸出金比率



●中小企業等への貸出先件数比率



(注) 中小企業とは、資本金3億円（ただし、卸売業は1億円、小売業・サービス業は5千万円）以下の会社又は常用する従業員が300人（ただし、卸売業・サービス業は100人、小売業は50人）以下の会社及び個人です。

## 不正利用被害への対策について

### <被害防止策の取り組みについて>

- (1) ATMでの1口座1日あたりのお引き出し限度額を200万円とさせていただいておりますが、お客様のご希望により限度額の変更をさせていただきます。
- (2) ATMでキャッシュカードの暗証番号をご変更いただけます。
- (3) ATMご利用時のレシートの発行の有無をご選択できます。
- (4) 「WithYouNet」のご契約者が携帯電話からキャッシュカードを使用不能状態にできる取引制限機能のサービスを開始しました。

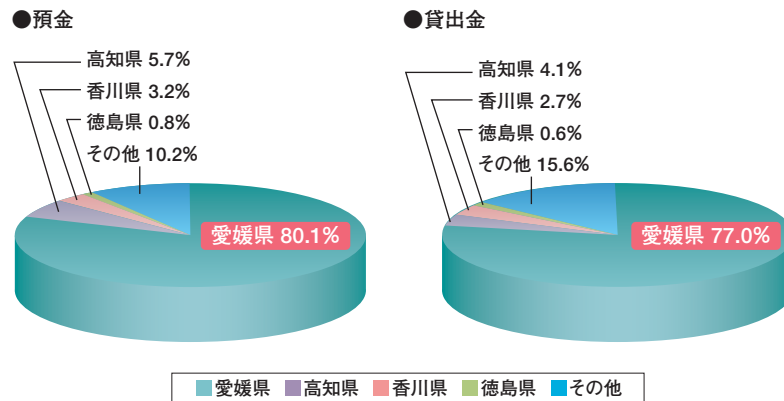
### <偽造・盗難キャッシュカード被害への補償対応について>

平成18年2月10日より、偽造や盗難カードによる不正引出しの被害については、お客様に過失等がない限り、全額補償させていただきます。

## 当行の地域貢献について

### 〈地域における預金比率と貸出金比率について〉

お客様からお預かりした大切な預金のほとんどを、地元愛媛県をはじめとする四国内の企業や個人の皆様への貸出金として運用しております。今後とも地域経済発展のために努めてまいります。



### 〈店舗・ATMネットワークの拡充による地域サービスの充実について〉

当行の店舗網は、平成18年7月7日に土居支店の新設オープンにより、全店で94か店（うち愛媛県内に74か店）となりました。また、平成18年7月10日には宇和島支店の新築移転を行い、店舗機能の充実を図りました。

ATM・CDIについては、全店で253か所（うち愛媛県内に230か所）で設置しております。さらに、「JAバンクえひめ」「四国内第二地銀」および「広島銀行」との自動機無料提携を実施しており、当行のお客様が無料でご利用いただける自動機の設置先は、約1,400か所となり、愛媛県下では、最大のATMネットワークを構築しております。

また、愛媛県内の商業施設に設置しているキャッシュコーナーを中心として、最大で21時までATMの営業時間を延長するなど、お客様の利便性の向上に努めております。



土居支店 平成18年7月7日オープン



宇和島支店 平成18年7月10日新築移転オープン



## 地域金融機関としての取り組み

### 〈地域密着型金融推進計画〉

当行では、平成17年8月に策定しました新アクションプログラムに基づく「地域密着型金融推進計画」（平成17年4月から平成19年3月）の中で、収益力の強化による健全性の向上を最重要課題として位置づけ、活力ある地域社会の実現に向けて、地域の再生、活性化に努めております。

### 具体的な取り組み

#### 1.事業再生・中小企業金融の円滑化

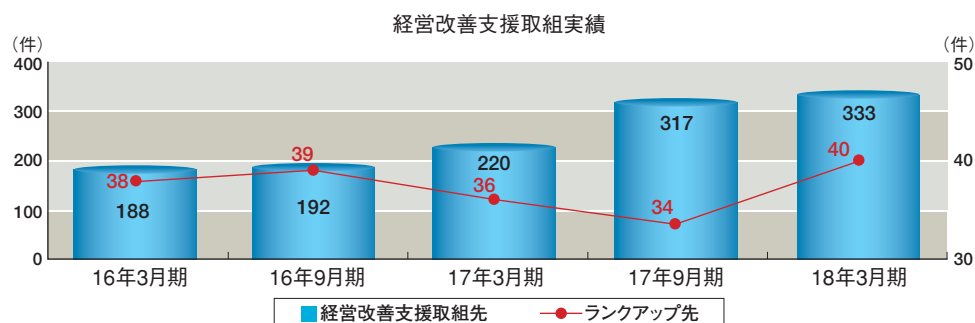
- (1) 創業・新事業支援機能の強化
  - 「ベンチャーファンド2004」の投資実績6先197百万円（18年3月末）
  - 「中小企業ベンチャービジネスサポートチーム」の発足（全国初）
  - 独立行政法人中小企業基盤整備機構との業務連携（県内初）
  - 東予産業創造センターおよび新居浜工業高等専門学校との連携（県内初）
- (2) 取引先企業に対する経営相談・支援機能の強化
  - 「産業経済研究所」を「ひめぎん情報センター」に改組し、専門知識を持つスタッフにより、コンサルティング機能を強化
- (3) 事業再生に向けた積極的取り組み
  - 経営改善支援取組実績
    - 取組先数382先、ランクアップ先74先（17年4月～18年3月）
    - DIPファイナンス、DDSなど多様な事業再生手法の活用
- (4) 担保・保証に過度に依存しない融資の推進
  - 中小公庫の証券化支援スキームを活用した地域CLOの実行（四国初）
  - ひめぎんスーパービジネスローン1000・3000の取扱開始
- (5) お客様への説明態勢の整備、相談苦情処理機能の強化
  - SCO資格を取得し法的知識、判断能力の向上を図る（565名）
- (6) 人材の育成
  - 業種別スペシャリストの育成のため海運会社等へ3名出向
  - 農林漁業金融公庫との人事交流を実施

#### 2.経営力の強化

- (1) 新信用等级付システムと新自己査定システムの導入
- (2) 内部監査規程を改定、監査マニュアルの作成による監査態勢の整備
- (3) 個人情報保護オフィサー資格の取得（1,238名）

#### 3.地域の利用者の利便性向上

- (1) 広島銀行とのATM利用手数料の無料提携
- (2) ホームページのリニューアルの実施
- (3) 利用者満足度アンケート調査を実施し、その結果を反映させて第12次中期経営計画を策定





## 地域貢献活動

### 〈地域振興への取り組みについて〉

社会貢献活動に対しましても積極的に取り組み、ふるさとの皆様との交流を深めております。

## 愛媛銀行ふるさと振興基金

### ●顕彰事業

平成18年4月21日、第23回ふるさと振興賞の顕彰式を行いました。本賞は、愛媛県内の産業経済の発展とふるさとの振興を目的とする顕彰制度で、地域の発展に寄与され、優れた実績をあげておられる中堅企業・中小企業その他経営者および個人の方々を顕彰しています。今回受賞されましたのは次の方々です。

#### 【企業の部】

- 今治産業交通 株式会社 殿 今治市(代表取締役社長 渡邊一志)
- 株式会社 長崎商事 殿 松山市(代表取締役社長 森 一哉)
- 八幡浜紙業 株式会社 殿 八幡浜市(代表取締役 山泉眞也)

#### 【経営者の部】

- 松本 東 殿 松山市(株式会社松本組 代表取締役会長)

### ●助成事業

愛媛県内の産業経済の発展に寄与すると認められる産業活動または文化活動を助成することを目的とし、下記の団体へ助成等を行いました。

- |          |   |
|----------|---|
| 平成17年 9月 | 大保木をよくする会(西条市)<br>四国カブトガニを守る会(西条市)<br>灘町・宮内邸を守る会(伊予市)<br>夢遊友うずい(新居浜市) |
| 平成17年10月 | 鬼城太鼓保存会(松野町)<br>太鼓集団「魁」(鬼北町)<br>天神花踊り保存会(宇和島市)<br>毛利家を守る会(宇和島市)       |
| 平成17年11月 | 今治タオル体操愛好会(今治市)<br>菊間太鼓保存会「鼓菊連」(今治市)<br>矢矧神社にわか保存会(今治市)<br>ゆげ女性塾(上島町) |



## さすまた贈呈

増え続ける犯罪から子供たちを守り、安心して暮らせる社会作りに協力するため、「まもるくんの銀行」として地域の防犯活動に参加しております。

また、小・中学校および幼稚園に防犯対策に役立ててもらうため、県内全域で約900本の「さすまた」の寄贈を行いました。



## スクールバス贈呈

校区外から児童生徒が通学するための通学用大型バスを、当行および当行役職員一同、松山ひめぎん会、松山南ひめぎん会より、松山市教育委員会へ寄贈いたしました。贈呈式では試乗した児童たちが、乗り心地の良さに歓声を挙げ、4月から運行を楽しみにしている様子でした。

今後も、「まもるくんの銀行」として、児童・生徒の健全な育成を支援してまいります。



## 地域行事への参加

地域とのつながり、人と人とのふれあいを大切にしたいと各地の諸行事に積極的に参加しています。松山まつりでは総勢140名が野球拳踊りのメロディにのって大いに祭りを盛り上げました。

その他、道後温泉祭り、今治市民まつり(おんまく)、和霊大祭、西条祭り等、さまざまな祭りに参加し、より一層地域の皆さまとのふれあいを深めています。



## 愛・愛チャリティコンサート&オークション

平成17年12月4日、当行研修所において「第11回愛・愛チャリティコンサート&オークション」が約450名ご来場のもと開催されました。愛媛新聞社音楽部「フェニックス」の生演奏や数々の人気商品のオークションで盛り上がる中、人気ロックバンド「ジャパハリネット」の飛び入りライブが行われ、ご来場の方々は大喜びでした。

なお、今回の収益金・募金は全額、松山市社会福祉協議会の「まごころ銀行」へ寄付いたしました。



## ボランティア活動への参加



梅津寺海水浴場清掃



24時間テレビ「愛」は地球を救う

## 愛媛銀行陸上部

平成3年4月の発足以来、着実に実力をつけてきた「ひめぎん陸上部」は、平成17年12月11日開催の「第56回愛媛駅伝競走大会(一本松～宇和島大会)」で優勝、平成18年1月29日開催の「第2回駅伝選手権大会」で3位となるなど地域スポーツで活躍中です。

女子部員2名は、ロード、トラック、フィールド全てに頑張り、愛媛県陸上界を盛り上げています。



## 愛媛銀行卓球部

平成16年4月に創部した「ひめぎん卓球部」は平成18年1月28日開催された「第52回四国卓球選手権大会」で、平田選手(当行)が女子シングルスで優勝、女子ダブルスでは平田選手・升市選手ペア(両選手共に当行)が優勝、混合ダブルスでは平田選手(当行)・川口選手(えひめTTC)ペアが優勝するなど活躍中です。また、「えひめこどもの城」で子供たちに卓球教室を開催するなど地域の人々と交流を深めています。



## リスク管理体制について

経営上の最重要課題の一つに位置付けており、リスク管理体制の整備およびリスク管理能力の向上に取り組み、健全性の向上と収益力強化に努めております。

金融の自由化・国際化の進展や金融技術の発展のなかで、**信用リスク**（貸出先の財務状況の悪化に伴い金融機関が損失を被るリスク）、**市場関連リスク**（市場金利や株価等の変動により保有する資産価値が減少し、金融機関が損失を被るリスク）、**流動性リスク**（予期せぬ資金の流出等により、通常よりも著しく不利な価格での取引を余儀なくされることなどにより金融機関が損失を被るリスク）、**事務リスク**（事務面での事故発生等により金融機関が損失を被るリスク）、**システムリスク**（コンピュータの誤作動等、システムの不備等により金融機関が被るリスク）など銀行の直面するリスクはますます多様化・複雑化しており、これらのリスクを網羅的に把握し、従来にも増して適切にコントロールできる総合管理体制の確立が不可欠となっております。

このため、当行ではリスク管理を経営の最重要課題の一つと位置付け、経営体力に見合った適正なレベルにリスクをコントロールしたうえで、収益力の強化を図るという健全性と収益性の双方にバランスのとれた経営を目指しております。

この経営方針のもと、各種リスクの管理強化ならびにリスク管理手法の高度化に努めております。また、リスク管理体制を確立するため、総合的視野に立ったリスクの分析・検討を行う「リスク管理委員会」を設置しており、これらリスク管理に係る情報は全て経営陣に報告され、経営会議において協議される体制をとっております。さらに、リスクの全体的な把握とリスク管理体制の適切な運営と統括・検証を行うリスク管理統括部署をリスク管理部に設置しております。

当行の主なリスク管理体制は次のとおりです。

### ■信用リスク管理体制

貸出資産の健全性を維持向上するため、平成13年に当行の貸出の基本的考え方や業務指針等を「融資基本行動規範（クレジットポリシー）」として明文化し、営業店における融資案件の取り上げおよび審査部における案件審査につきましては、この「融資基本行動規範」に基づくことを徹底しております。

また、信用リスク管理体制を充実させるための基本的なインフラとして、新信用格付制度を制定し、与信先の信用度を客観的・統一的尺度で評価することにより与信先管理の徹底を図っております。加えて、リスク分散という観点から与信限度額を設定することにより与信先が特定先・特定企業グループさらには特定業種に偏らないよう留意した取り組みを行っております。また、リレーションシップバンキングの機能強化に関するアクションプログラムに沿った中小企業金融再生及び健全性確保、収益性向上等に向けた取り組みを行って参りました。経営改善に取り組む取引先企業の正常化支援を目的として平成14年2月に審査部内に「企業支援室」を設置、平成15年4月には審査部より独立させ常務会直轄とし、平成16年3月企業支援部に変更、機能強化と意思決定の迅速化を図るなど、地域経済の活性化に積極的に取り組んでおります。

なお、当行では金融検査マニュアルに基づいた査定基準により、営業店および本部各部署がそれぞれ所管する資産ごとに自己査定を実施しております。この査定結果に基づき、貸出金償却・貸倒引当金等を算定し決算に反映させております。

さらに、審査能力の向上を図るため、定期的な集合研修や研修後の伝達講習など種々のカリキュラムを取り入れた行員の教育研修を実施しております。

### ■ALM管理（資産・負債の総合管理）ならびに市場関連リスク管理・流動性リスク管理体制

金融技術革新が進むなか、多様化するリスクに対応しつつ適正な利益を確保するため、当行はALM委員会を毎月開催しております。ALM委員会では、予想されるリスクを把握し、金利・為替予測に基づく収益とリスクのシミュレーション等を行って、対応策の検討を行い、リスクに見合った収益の確保に努めております。

ALM分析は最新のリスク管理システムを活用して、金利や株価の変動に伴う市場関連リスクや流動性リスクの総合的な把握、経済・金融環境分析による金利シナリオ作成、統計的手法による将来の収益・リスクの把握を行うなど、リスク管理の高度化に取り組んでおります。

また、取締役会で決定した基本方針に基づき市場関連リスク・流動性リスクの管理体制を確立しております。

今後ともALM管理体制を一層充実させることにより収益・リスクの最適バランスの確保に努めてまいります。





### ■事務リスク、システムリスク管理体制

「事務は経営の土台である」ということを基本的な考えとして取り組んでおります。当行ではこうした観点に立ち、各業務ごとに事務処理手順を定めた事務処理規程の整備、正確かつスピーディーな事務処理をサポートするための各種事務機器類の充実、コンピュータによるシステムガードやシステムチェック機能の強化、バックオフィス等の集中部門への事務集約化等を推進しております。また、行員の教育指導面では、行員の事務知識や管理能力向上のための教育体制の充実、事務部による定期的な臨店事務指導の強化等に努めております。

さらに、コンピュータを利用することによって生じるシステムリスクに対しては厳正な内規に基づく管理・運営体制を整備しております。

また、銀行内の各部店に情報資産保護のため、情報管理責任者・情報管理担当者を設置し、「セキュリティポリシー」等関連規程に基づく教育・訓練によりセキュリティ意識を徹底しています。インターネットを経由した外部不正侵入・破壊・改ざんや、フロッピーディスクによる情報の外部漏洩等といった脅威から情報資産を保護するため、各種システム対策を実施しています。

個人情報保護法施行に伴い個人データの適切な管理を行うため、お客様の個人情報ならびに業務上の取引に関連して取得する個人情報について、「個人情報保護宣言」を策定のうえ、「個人情報保護規程」「同保護細則」等の行内取り扱いの規程を制定、また、個人データ管理者、個人データ管理担当者等を設置し、適正かつ厳正に取り扱うこととしております。

## コンプライアンス（法令等遵守）への取り組みについて

**コンプライアンスを経営の最重要課題の一つとして位置付け、組織的な取り組みを行っております。**

### ●基本的な考え方

当行では、高い公共性を有する金融機関として、社会的責任や使命を適切に果たしていくため、コンプライアンスを経営の最重要課題の一つとして位置付け、全役職員が一丸となって内部管理態勢の充実・強化に取り組んでおりますが、今後も、より一層実効性あるコンプライアンス態勢を推進し、お取引先、株主、地域の皆様のご信頼をゆるぎないものにしたと考えております。

### ●コンプライアンス態勢

当行では、頭取を委員長とするコンプライアンス委員会を設置し、コンプライアンスにかかわる諸問題に取り組んでおります。

本部各部・各営業店にはコンプライアンス責任者およびコンプライアンス担当者を配置し、コンプライアンス状況のチェックやコンプライアンス店内研修を実施するなど、コンプライアンスの徹底に努めています。

コンプライアンスを統括する部署としてリスク管理部にコンプライアンスグループを設置し、コンプライアンス状況の一元管理、コンプライアンスに関する指導・教育などの活動を行っております。

また、外部有識者の客観的な視点による提言を受けることにより、コンプライアンス態勢をより一層強化することを目的として、平成18年5月に「コンプライアンス監視委員会」を設置いたしました。

### ●コンプライアンスに関する諸施策

コンプライアンスの具体的な手引書としての「コンプライアンス・マニュアル」および具体的な行動指針である「ひめぎん行員としての行動規範」を全役職員に配布し、研修等を通じて、コンプライアンスに関する知識の習得に努めております。

また、頭取をはじめ経営陣が会議、研修、臨店などあらゆる機会を捉えて、職員のコンプライアンスマインドの向上に努めております。

本部集合研修においては、原則として、すべての研修にコンプライアンスの講義を取り入れ、周知徹底を図っております。さらに、年2回、全職員を対象としたコンプライアンス自己チェックを実施し、意識の高揚を図っております。

コンプライアンスの実践計画として「コンプライアンス・プログラム」を策定し、コンプライアンス態勢の充実・強化に取り組んでおります。進捗状況については、コンプライアンス委員会、取締役会に報告し実効性を検証しております。

## 配当政策について

**社会性・公共性のある金融機関として、安定的な配当の継続を重視しております。**

当行は公共性の高い業種ということに鑑み、長期にわたり安定的な経営基盤の確保に努めるとともに、配当につきましても長期的・安定的に継続することを利益配分の基本方針としております。当年度末の配当につきましては、株主の皆様の日頃からのご支援にお応えして、1株当たり50銭増額し3円00銭（年間5円50銭）といたしました。なお、平成18年9月中間配当におきましても、3円00銭（年間6円00銭）を予定しております。

また、平成18年5月1日施行の会社法において配当に関する回数制限の撤廃が行われることとなりましたが、現在のところ、当行におきましては配当制度について変更の予定はありません。

今後につきましても、激しい環境の変化に対応するため内部留保の拡充に努め、経営体質の強化と業績の向上による安定的な配当を続けてまいりたいと考えております。

## 進展するIT（情報技術）への取り組みについて

最先端かつ信頼されるバンキングシステムの構築に取り組んでおります。

### 〈お客様へのサービスチャネルの拡充〉

パソコンとインターネット、携帯電話を最大限活用すべく、預金入出金取引・お振込・口座残高照会など各種金融サービスを24時間・365日いつでもどこでもお手軽にご利用いただくための、インターネットバンキング・モバイルバンキングサービスを提供、利用可能な携帯電話会社の追加や新たに法人インターネットバンキングサービスを開始いたしております。

今後ますます行政の電子化や決済の多様化が進展していくなかで、税金・各種料金の払込みがインターネットや携帯電話を通じてご利用いただけるようマルチペイメントネットワークに参加、法人・個人インターネットバンキングにPay-easy（ペイジー）サービス機能を提供いたしております。

また、多機能ATMの充実も図っています。

### 〈次期バンキングシステムの成果と有効活用〉

お客様サービスの向上と事務の合理化・効率化に向けた抜本的改革を実現

次期バンキングシステムの構築にあたり、必要とされる各種システムを統一された設計思想のもと、統合されたネットワーク上で有機的に関連付けることにより、ITをお客様サービスの向上にトータルに活用することができるものと考えております。

例えば新勘定系端末機とマルチメディア対応ネットワークにより、お客様のお届印を電子的に登録することで、全店で預金のお取引ができ、副印鑑をなくすことでお届印はお客様以外には判らないようになっています。

さらに、営業店窓口で受付けた預金払戻請求書、窓口収納納付書をイメージスキャナ（電子画像）で読み取り、お客様の待ち時間を削減する一線完結処理体制を整えています。

また、データウェアハウスを構築し、お客様の声やニーズに耳を傾けた便利で信頼されるサービスを行うと共に、経営やビジネスの戦略的課題への意思決定支援をするためのデータ基盤として有効活用しています。

このシステムをもとに渉外支援、総合融資支援、国際系、経営管理システムが稼働しています。

渉外支援では、渉外課行員はお客様との接点として最も重要なチャネルと位置付け、渉外課行員がお客様のニーズにきめ細かくお応えしていくことに専念できるようサポートしています。

総合融資支援では、融資稟議審査にかかわる稟議書と付帯資料の電子化および決裁のワークフロー化により、意思決定の迅速化とご融資情報のデータベース化によるリレーションシップ・バンキングへの有効活用を目指しております。

国際系は、オープン情報技術を基盤としたシステムを形成、全店（出張所を除く）で外貨預金・送金を取扱っています。

今後ともシステムの安定稼働を最重要課題として取り組みながら、当行の目指すトータルバンキングシステムの総仕上げとして、平成18年10月に勘定系ホストシステムの更新を予定しています。

### 〈お客様情報保護に対するシステムガードの徹底〉

ホストシステムの本部・営業店ネットワークは外部とは遮断されたものとなっており、お客様の情報がネットワークから外部へ流出したり、外部から盗み出されるようなことはありません。

加えて外部接続されているパソコンはもとより、行内ネットワークに接続しているすべてのパソコンに最新のウィルス対策プログラムを施し、万一のウィルス感染を未然に防ぐよう万全の体制を整えています。

銀行内パソコンの利用に当たっては、パスワードを厳格に管理するとともに利用者の権限やパスワードの有効期限により不正利用を防止し、利用者がいつ、どのように情報を利用したかについて管理しています。

さらに、個人情報保護の観点から保有個人データの厳正な管理とともに、個人情報の暗号化などセキュリティ強化策に積極的に取り組んでおります。

また、昨今の偽造キャッシュカードや振り込み詐欺など犯罪行為に対するシステム対策につきましても順次強化を図っております。

### 〈経営資源の戦略的配分〉

NEC（日本電気株式会社）と共同で設立した金融システムのアウトソーシングセンターへの基幹システムのアウトソーシングにより、情報化投資コストを抑制し、ローコスト・オペレーションを実現しながら、地域金融機関としての独自性、強み、得意分野への経営資源の集中化を図るとともに、統合リスク管理システムによるリスク管理体制の一層の高度化を図って参ります。



# ひめぎんTOPICS 2006

## 一新商品・新サービス

お客様の多様なニーズにお応えできる新商品・新サービスの開発に取り組み、更なる金融サービスの向上を図ることが情報化時代の金融機関の使命であると考えております。当行はこれからも、迅速で的確なそして快適な金融サービスをご提供できるように努めてまいります。

### ■ひめぎん「宝くじ付定期預金」

お預け入れ期間3年の「変動金利定期預金」(100万円以上1,000万円以内)を新規お預け入れいただいた方全員に「ジャンボ宝くじ」を3年間毎年プレゼントいたします。ご好評につき募集期間を延長いたしました。



### ■ひめぎんドリームセット

定期預金と投資信託および外貨定期預金を1対1の割合で申し込まれたお客様に対し、定期預金の金利を優遇しております。



### ■ひめぎんスーパープレミアム定期預金

多様化するお客様の資産運用ニーズにお応えできるよう、市場取引を応用した新型定期預金の取り扱いをいたしました。



### ■愛媛FC応援定期

平成18年7月より愛媛FCの順位に応じて金利が上昇する定期預金を発売しました。販売終了時点の残高の0.5%を愛媛FCに対する支援金として応援いたします。



### ■ハウスローンピュアフル

女性に安心してご利用いただける女性専用住宅ローンです。

ATM時間外手数料が無料になるなどの特典があります。



### ■「ひめぎんスーパービジネスローン1000・3000」

平成17年6月1日より、事業資金ニーズに対応できる当座貸越タイプのビジネスローンとして「ひめぎんスーパービジネスローン1000」を発売しました。

また、平成17年10月3日より、さらに大きな資金ニーズにお応えできる証書貸付タイプの「ひめぎんスーパービジネスローン3000」を発売しました。

### ■「ひめぎんビジネスネット」「ひめぎんビジネスネットWIDE」

平成17年11月1日より、個人事業主・法人のお客様に対し、インターネットバンキングサービスを開始いたしました。



### ■本支店間の振込手数料の無料化

平成18年7月18日より、個人のお客様が当行のATMで当行のキャッシュカードを利用、およびインターネット・モバイルバンキングを利用して行う当行本支店間の振込手数料の無料化を実施いたしました。

### ■店舗外現金自動設備の新設

- 17年 7月 マルナカ土居田店(松山市空港通1-3-13)
- 18年 4月 四国がんセンター(松山市南梅本町甲160)
- 18年 5月 清流の里ひじかわ(大洲市肱川町宇和川3030)
- 18年 5月 ジョー・ブラ(松山市朝生田5-1-25)
- 18年 6月 サニーマート衣山店(松山市衣山1-171)



## 預金業務

暮らしにうるおいを、そしてゆとりと安心を育むために始めてみませんか。

お客様にとって有利で便利な預金を選んでいただけるように、各種商品を取り揃えておりますので、ご利用ください。

### ●お手元に便利なひめぎんの総合口座を

種 類	特 色 と 内 容	期 間	1回のお預け入れ額	
総合口座	普通預金	●1冊で4つの働き 支払う、貯める、借りる、家計簿の4つの機能を1冊の通帳にまとめた便利な口座です。給料、年金、配当金などの自動受取り、公共料金などの自動支払いに暮らしの便利帳としてご利用ください。	出入れ自由	1円以上
	定期預金	1カ月間のご入金-お支払いの合計が自動記帳される“やりくり上手”もご利用になれます。	3カ月・6カ月・1年・2年・3年・4年・5年	1万円以上
	公共債	従来の総合口座に公共債がセットされました。ご入用の際は公共債を担保としてご利用になれます。		5万円以上
普通預金	●家計簿がわり、サイフがわり 手軽に出入れできます。利息のつくサイフとしてご利用ください。	出入れ自由	1円以上	
貯蓄預金	●少しでも有利に 預金残高に応じて、6段階の金利が適用される有利なシステムです。いつでも自由にお預入れ、お引出しいただけます。その上、カードによるお預入れやお引出し、残高照会も可能です。普通預金とのスウィングサービスもご利用できます。(手数料無料)	出入れ自由	1円以上	
通知預金	●短期運用 まとまったお金の短期間のお預入れに有利です。	7日以上	3万円以上	
納税準備預金	●備えあれば憂いなし 納税のために日頃からご準備いただく預金です。	納税の際引出し	1円以上	
当座預金	●安全・能率的 商取引において、安全で能率的な小切手・手形がご利用できます。	出入れ自由	1円以上	
譲渡性預金 (NCD)	●余裕大口預金の短期運用に 満期前でも譲渡により資金化出来る、安全で有利な短期の運用手段です。	2週間以上 2年未満	5千万円以上 1円単位	

### ●外貨の運用もできます

種 類	特 色 と 内 容	期 間	1回のお預け入れ額
外貨預金	●外貨で預金 全店（出張所を除きます）で米ドル・ユーロなど主要外貨建の預金を取り扱っております。特に、個人のお客さま向けには積立式外貨定期預金、自動継続式外貨定期預金をご用意しております。	普通	1通貨単位
		定期	100通貨単位
		積立式	1万円以上99万円までの1万円単位



ひめぎんラッピングバス



## ●育つ楽しみ、有利な定期預金

種 類	特 色 と 内 容	期 間	1 回のお預け入れ額
す え ひ ろ 定 期 預 金	●育つ楽しみ 1度お預入れになればあとは満期日がくるたびに自動的に利息が元金に加算されて継続されますので、書替の手間がはぶけて楽しみも一層ひろがります。	1カ月 3カ月 6カ月 1年・2年 3年・4年 5年・7年 10年	定期預金の種類により異なります。
い し す え 定 期 預 金	●くらしの大黒柱 期日がくればお利息は自動的にご指定の預金口座に振込まれ、元金だけが自動的に継続されます。収穫の喜びも同時に味わえる便利な預金です。		
ほ の ほ の 定 期 預 金	●大切な年金を有利に運用 ほのほの倶楽部会員（〈ひめぎん〉）での年金受給者サークル）の方に100万円まで金利0.3%、100万円超250万円まで金利0.05%優遇いたします。（優遇金利については平成16年5月1日現在のものであり、予告なく変更する場合があります。）	1年 （証書式） （通帳式）	10万円以上
期 日 指 定 定 期 預 金	●ダンゼン有利 1年複利で高利回りです。しかも1年据置き後なら、1万円以上の金額で一部支払いができ、また、いつでも満期指定が可能でいつでもお引出しができますから暮らしにピッタリの預金です。	1年据置後、3年までの間でいつでも自由に指定できます。	100円以上 300万円未満
ス ー パ ー 定 期	●目的に合わせたコース選びが魅力 市場金利に連動して利率が変わる預金ですから、高利回り、そのうえ安全です。運用資金や使用目的に合わせて、お好きなプランをお選びください。個人の場合、半年複利で大変有利です。さらに1年据置き後なら、1円以上の金額で一部支払いができます。	1カ月・3カ月・6カ月 1年・2年・3年 4年・5年・7年 10年、1カ月超5年未満の期日指定	1円以上
変 動 金 利 定 期 預 金	●金利動向に応じた長期運用に お預入れ後、6カ月毎に適用利率が市場の金利動向に応じて変動します。	3年	1円以上
大 口 定 期 預 金	●余裕大口資金の運用に お客さまとの相対で金利を決める安全で有利な運用手段です。	1カ月以上5年以内 及び7年・10年	1千万円以上 1円単位

## ●知らないうちに貯まる積立預金

種 類	特 色 と 内 容	期 間	1 回のお預け入れ額
定 期 積 立 金 （ス ー パ ー 積 立 金）	●堅実な資金作り 目標と期間を決めて毎月きまった額を積立てる、くらしの設計にピッタリの貯蓄です。お仕事の資金づくりにもお役にたください。	6カ月以上 5年まで （1カ月単位）	千円以上 （千円単位）
自 由 積 立 金 自 定 期 積 立 金	●気軽に貯める どなたでもお気軽にできる、積立式定期預金です。ご都合に合わせて何回でもご自由に積立てられます。	1年・2年・3年	100円以上
財 形 預 金	●働く人の財産づくり お使用みに制限はありません。進学、結婚、海外旅行、老後の生活設計などライフプランにあわせた資金づくりに最適です。給料から天引きされますので知らぬ間に大きく貯まります。分離課税適用預金のため預入限度はありません。	3年以上	千円以上
	●老後の資産形成のために 年金受取型財形の預金です。退職後も、お利息に税金がかかりません。財形住宅預金と合算して元利合計550万円まで非課税となります。	5年以上	千円以上
	●住宅取得の資金づくり 住宅取得を目的とした貯蓄です。財形年金預金と合算して元利合計550万円まで非課税となります。	5年以上	千円以上

あなたのすばらしい人生の「夢」を実現してみませんか。

〈ひめぎん〉は、あなたの豊かなライフプラン実現のために目的に応じた各種ローンをご用意しておりますので、お気軽にご利用ください。

## 〈個人向けローン〉

### ●お住まいのために

## ひめぎん これさえあれば 住宅ローン

原則翌日回答!! お客様のご要望に合った複数提案が可能です!

#### ○ご利用いただける方

マイホームの新築・購入をご計画中の個人のお客様  
※個人事業主・会社役員の方のお申込や借換案件については、原則翌日回答の対象外とさせていただきます。

#### ○お申込金額

1億円以内(10万円単位)

#### ○お申込期間

35年以内(1年単位)

#### ○必要書類(事前審査申込時)

1. ひめぎん住宅ローン事前審査申込書
  2. ご本人を確認できる資料
- その他の書類を提出していただく場合があります。  
(個人事業主・会社役員の方は、確定申告書や決算書等が必要となります)

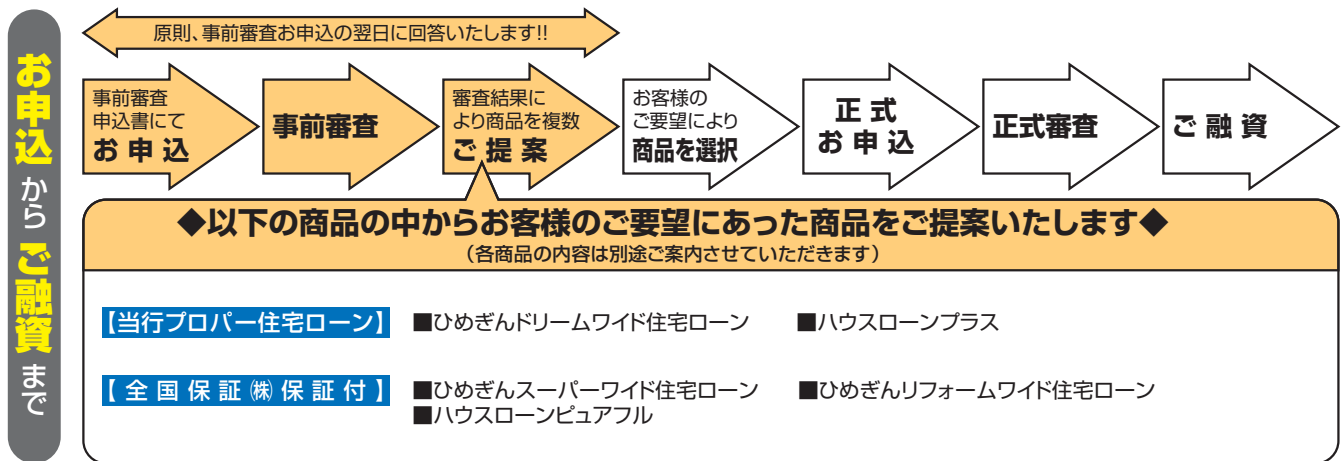
#### ○結果連絡

最短で受付日の翌日(銀行営業日)ご回答が可能となりました。  
※受付時間・受付内容によりましては、回答まで日数を要する場合があります。詳しくはお申込営業店までお問い合わせ下さい。

#### ○ご注意事項

1. 事前審査の結果「仮承諾」となった後、正式なお申込が必要となります。
2. 事前審査のご申告内容と正式なお申込の内容が相違する場合、ご融資を減額またはお断りする場合があります。
3. その他、団体信用生命保険にご加入できない場合は、事前審査結果にかかわらずご希望に添えない場合があります。
4. ご計画に変更があった場合は、その都度お申出いただけます。その際、再審査が必要となる場合があります。再審査の結果によりましては、ご融資を減額またはお断りする場合があります。

※審査の結果によりましては、ご希望にそえない場合がございますのでご了承ください。



### ●お子様の進学等のために

種類	お使用みち	金額	期間	申込時年齢等の条件	担保
教育ローン まなぶくん	お子様またはお申込ご本人の入学時、進学時の学費及び学生生活費用	10万円以上 500万円以内	6か月以上 11年6か月以内	申込時20歳以上65歳以下で完済時76歳以下 卒業予定月を限度として、据置期間の設定が可能	不要
学資ローン	お子様の入学時、進学時の学費及び学生生活費用	10万円以上 500万円以内	在学期間+5年6か月	申込時20歳以上65歳以下で完済時70歳以下 在学期間中は必要時に繰り返しご利用が可能。卒業後に分割返済	不要



## ●お車に関することなら

種 類	お 使 い み ち	金 額	期 間	申込時年齢等の条件	担保
おでかけマイカーローン	自家用車・自動二輪車購入資金 車検費用・免許取得費用	10万円以上 500万円以内	6か月以上 7年以内	申込時20歳以上65歳以下で 完済時72歳以下	不要
ニューマイカーローン		10万円以上 300万円以内	6か月以上 7年以内	申込時20歳以上65歳以下	

## ●いざという時に

種 類	お 使 い み ち	金 額	期 間	申込時年齢等の条件	担保
カードローン円姫	使途自由(事業資金は除く)	30万円以上 500万円以内	契約期間3年	申込時20歳以上65歳以下 安定・継続した収入のある方	不要

## ●ワンランクアップのくらしのために

種 類	お 使 い み ち	金 額	期 間	申込時年齢等の条件	担保
あったかローン	使途自由 (借換資金・事業資金は除く)	10万円以上 300万円以内	6か月以上 7年以内	申込時20歳以上65歳以下で 完済時72歳以下の方 安定・継続した収入のある方	不要
ニューあったかローン		10万円以上 200万円以内		申込時20歳以上65歳以下で 完済時70歳以下の方 安定・継続した収入のある方	
ニューセレクトローン		10万円以上 200万円以内		申込時20歳以上65歳以下で 完済時70歳以下の方 安定・継続した収入のある方	

## ●ローンの「おまとめ」のために

種 類	お 使 い み ち	金 額	期 間	申込時年齢等の条件	担保
住活ローン おまとめ型	他行・他社(消費者金融も含む)の 債務借換資金(事業資金は除く) ※諸費用を含む	100万円以上 2,000万円以内	1年以上 20年以内	申込時25歳以上65歳以下で 完済時81歳以下	要

留意事項:ご利用に際してはご返済計画に無理がないかよくご検討ください。

## 〈代理貸付〉

各種の代理貸付業務を取り扱っております。特に政府関係機関の資金は長期低利で利用される方にとって魅力のある資金といえます。  
(代理貸付受託機関) ●住宅金融公庫 ●国民生活金融公庫 ●中小企業基盤整備機構 ●中小企業金融公庫 ●農林漁業金融公庫  
●勤労者退職金共済機構等 ●福祉医療機構 ●年金資金運用基金 ●雇用・能力開発機構



## 〈業者向けローン〉

種 類	資金の使途	金 額	期 間	主 な 条 件	担保	
キャピタルローン	事業資金の長期大型ローンです。設備資金や運転資金として事業発展のための安定資金としてご利用ください。	1,000万円以上 2億円まで (100万円きざみ)	運転10年 設備20年	企業および個人事業主の方で同一事業を3年以上営業されている方	要	
事業者 ローン	事業の運転資金・設備資金にご利用ください。	100万円以上 5,000万円まで	運転10年 設備15年	信用保証付 (原則担保付)	要	
		100万円以上 2,000万円まで	運転10年 設備15年	信用保証付(無担保) (ベスト)は愛媛県のみ取扱い	—	
カードローン (1000)	事業用資金にご利用ください。	100万円以上2,000万円まで (10万円きざみ)	2年	信用保証付	原則 不要	
グッドラックローン	事業用資金にご利用ください。	300万円以上2億8,000万円まで (100万円きざみ)	2年	信用保証付	要 (5,000円超)	
ひめぎんISOローン	ISOシリーズ規格認定取得必要及び規格認定の維持・更新費用	運転300万円まで 設備100万円まで	運転5年以内 設備15年以内	ISO規格認定を計画されている方、または取得済の方(信用保証付も可)	必要に 応じ 徴求	
スピードビジネスローン 「大声援」(証貸タイプ)	事業用資金にご利用ください。	50万円以上 300万円まで (10万円きざみ)	1年もしくは2年	・業歴2年以上、従業員30名規模までの法人、または個人事業主(青色申告を行っている方で保証会社の保証を受けられる方。 ・お申込み時点で当行と融資取引がない方。	不要	
スピードビジネスローン 「大声援V」 (カードローンタイプ)	事業用資金にご利用ください。	100万円、 200万円 300万円の3タイプ	1年(2年以降 自動更新)	・業歴2年以上、従業員30名規模までの法人、または個人事業主(青色申告を行っている方で保証会社の保証を受けられる方。 ・お申込み時点で当行と融資取引がない方。	不要	
ひめぎん ベンチャービジネス サポートローン	事業のつなぎ資金・運転資金・ 設備資金	3,000万円以内 (ただし無担保の場合 は1,000万円以内)	つなぎ 1年 運転 7年 設備 15年	・特許法・実用新案法等に基づく技術を有している方。 ・独自の技術・商品・サービスのノウハウ等を活かして事業を行っている方。 ・生活意識の変化に対応した社会性のあるサービスを提供している方。 ・中小企業基盤整備機構等が出資する投資事業有限責任組合から出資等を受けている方。 ・当行営業管轄内都府県の創業・ベンチャー企業・経営革新支援関連事業等の補助金の交付を受けているか、あるいは受けることが確定している方。 ・当行が事業の新規性・成長性について認定し、将来性を認めた方。	必要に 応じ 徴求	
ひめぎん TKC 戦略経営者 ローン	レギュラー	事業用の運転資金にご利用 ください。	100万円以上 2,000万円まで (10万円きざみ)	6か月以上 3年以内 (1か月単位)	法人成立後3年以上かつTKC会員事務所と顧問契約を結んでから1年以上経過する方で、TKCから戦略財務情報システムおよび経営計画策定システムを導入しており、直近期の決算が債務超過でない事業者(法人)の方。	不要
	ワイド				法人成立後3年以上かつTKC会員事務所と顧問契約を結んでから1年以上経過する方で、TKCから財務会計ソフトを導入しており、直近期の決算が債務超過でない事業者(法人)の方。	不要
商工会議所(商工会)メンバーズ ビジネスローン	事業の運転資金・設備資金にご利用ください。	3,000万円以内 (10万円きざみ)	5年以内	各、取扱商工会議所または商工会の会員の方で、税金の未納がない法人および個人事業主の方。	原則 不要	
ひめぎん スーパービジネスローン 1000(当座貸越タイプ)	事業用資金にご利用ください。	100万円以上 1,000万円以内 (10万円きざみ)	2年	・法人または個人事業主の方で同一事業を1年以上営業されており、保証会社の保証を受けられる方。 ・本契約時、代表者(個人事業主の場合は本人)の年齢が65歳以上の場合、後継者がいる方。	不要	
ひめぎん スーパービジネスローン 3000(証貸タイプ)	事業用資金にご利用ください。	100万円以上 3,000万円以内 (10万円きざみ)	5年以内 (1か月単位)	・法人または個人事業主の方で同一事業を1年以上営業されており、保証会社の保証を受けられる方。 ・本契約時、代表者(個人事業主の場合は本人)の年齢が65歳以上の場合、後継者がいる方。	不要	
ひめぎん法人会・税理士会 コラボレーションローン	事業用資金にご利用ください。	3,000万円以内 (10万円きざみ)	5年以内	・法人会(青色申告会を含む)会員および税理士関与先の法人および個人事業主の方で、複式簿記を適用の上バランシート(貸借対照表)を作成している方。	原則 不要	

## 信託代理店業務

〈ひめぎん〉では住友信託銀行、みずほ信託銀行の信託代理店として、お客様の多様な信託ニーズにお応えできるよう金融サービスの充実に努めております。

### ●信託業務のご案内

取扱業務	内 容
公益信託	企業や個人の方から信託されたお金を、奨学金や科学技術研究あるいは社会福祉など、公益のために役立てる制度です。社会的意義が高いことから、税制面での優遇措置も講じられています。
土地信託	所有している土地を信託することによって有効利用の企画から資金調達、建物の建築、テナントの募集、建物の管理など煩わしい手間をかけず不動産収入の確保が図れます。運用の成果は配当として受取ることができます。
特定贈与信託	特別障害者の皆さまの将来の生活や療養のために、親族や篤志家が金銭などの財産を信託するものです。信託財産を管理・運営し、障害者の生活費や医療費などを定期的に給付します。この特定贈与信託を利用すると、6,000万円までの贈与財産について贈与税が非課税となる恩恵があります。
年金信託	年金信託(適格退職年金・厚生年金基金)は将来の年金、一時金の支払原資を掛金として事前に計画的に積立てる制度で、数多くの企業で導入されています。企業は退職金制度を年金制度へ移行することによって資金負担が平準化され、掛金は全額損金とされます。
特定金銭信託・特定金外信託	投資家の皆さまからお預りした資金を、皆さまの運用指図に基づき、有価証券投資や事務管理を行います。なお、運用指図については、投資顧問会社に委任することになります。
金銭債権の信託	企業が取引により発生した売掛債権・手形債権等の金銭債権を信託し、信託受益権を投資家に販売することにより資金調達を行う業務です。調達会社にとって、信託した金銭債権についてオフバランス化が図れるとともに、比較的低コストの資金調達が可能となります。

### ●信託会社と提携するその他の業務

取扱業務	内 容
遺言信託	お客様の大切な財産をご家族へ引き継ぐ遺言書の作成のご相談保管・執行のお手伝いをいたします。
遺産整理業務	相続に伴う複雑な諸手続のアドバイス、お手伝いをいたします。
国民年金基金加入勧奨	自営業者の方など国民年金の第1号被保険者の皆様の豊かなシニアライフのための年金資産作りのお手伝いをいたします。
証券代行	株式の発行会社に代わって株主名簿の管理、その他株式事務全般をお手伝いするものです。証券取引所への新規上場のための要件のひとつとして、名義書換代理人の設置が義務付けられ、各証券取引所の規定で定められています。



# 確定拠出年金業務

## ●法人のお客様

事業主の皆様へ、大和ペンション・コンサルティング株式会社と連携した統合型プラン「ひめぎんゆとり年金プラン」をご用意し、企業年金制度の見直し、ご提案をいたします。

## ●個人のお客様

自営業者の方や企業年金制度を実施していない企業にお勤めの皆様へ豊富なシルバーライフのお手伝いをするため、個人型プランをご用意しています。

# 証券業務

## お客様の幅広い金融ニーズにお応えします。

高度化・多様化した金融ニーズを充足いただくために、これまでに蓄積してきたノウハウや情報をもとに、幅広い金融サービスを提供できる体制を敷いております。

## ●証券業務のご案内

取扱業務	内 容
社債受託業務	長期安定資金の調達を計画されている事業会社のお客さまには有利でメリットの多い社債発行のお手伝いを行うとともに、事務手続をお引受けいたします。
有価証券投資業務	銀行の支払準備資産として安全性、流動性、収益性を三本柱として有価証券に投資いたしております。資産運用上、貸出金に次ぐ重要な分野であり、支払準備の健全性の見地から安定的な保有と運用に努めております。
証券代理業務	銀行の固有業務の一つで株式払込金受入業務（会社の設立・増資）や配当金、元金支払業務のほか公社債登録業務などを行っております。
公共債の窓販・ディーリング業務	個人向け国債・公共債の売買を行っております。窓販・ディーリング業務はお客様のニーズにお応えすべく、積極的かつ継続的に推進しております。また松山市が発行した「坂の上の雲」まちづくり債の取扱いも行っております。
投資信託の窓販業務	投資信託の窓口販売を、出張所を除く全店において行っております。お客様のニーズにお応えするため、販売商品を幅広く取り揃えております。
公共債の引受け業務	国や地方公共団体などの発行する債券の引受シ団の一員として、これら団体の資金調達に協力しております。
証券仲介業務	大和証券（株）と提携して、証券取引口座の開設、および株式・債券・投資信託の売買の取次ぎを行っております。

# 国際業務

## 地域の皆様の国際化ニーズを応援します。

国際的な業務展開をお考えの皆様のために、〈ひめぎん〉は蓄積したノウハウを生かし、豊富なメニューを取り揃えてバックアップさせていただきます。

## ●海外コルレス網

欧米・アジアをはじめとする海外63行とコルレス契約を結び、お客様のグローバルニーズにお応えしております。

## ●国際業務のご案内

種 類	サ ー ビ ス 内 容	
外国為替サービス	外国送金	全店（出張所を除きます）で海外へのご送金、日本国内の外貨建ご送金を行っております。また、ご送金される地域の銀行を支払場所とする送金小切手の作成も取り扱っております。
	外国送金受取	海外からのご送金は、〈ひめぎん〉のお取引口座をご指定頂くことでお受取りになれます。
	外国通貨・旅行小切手	米ドル、ユーロなどの外国紙幣や主要外貨建旅行小切手（T/C）の販売および買取を行っております。また、外国紙幣や旅行小切手をご自宅などへお届けする「外貨宅配サービス」も取り扱っております。
	外貨建小切手などの取立・買取	海外からお受取りになる外貨建の小切手などの取立、買取を行っております。
貿易金融サービス	輸出	輸出信用状の通知、輸出手形の取立、買取を行っております。
	輸入	輸入信用状の発行、代金決済、輸入コーザンスなどを取り扱っております。
	外国為替関係保証	荷物引取保証・入札保証・契約履行保証・前受金返還保証・関税保証などの、各種保証業務を行っております。
外貨金融サービス	先物為替予約	為替リスクを回避するため、輸出入・外貨預金・外貨融資などのお取引にかかわる先物為替予約を取り扱っております。
	外貨預金	全店（出張所を除きます）で米ドル・ユーロなど主要外貨建の預金を取り扱っております。特に、個人のお客さま向けには、積立式外貨定期預金、自動継続式外貨定期預金をご用意しております。
	外貨融資	外貨建のご融資を取り扱っております。資金調達の多様化が図られ、為替リスクのヘッジなどにもご利用いただけます。
	対外貸付	外国政府・外国企業・海外現地法人などへのご融資を行っております。
ご提供ご相談情報	信用調査	海外企業の信用調査や各国の政治・経済・金融などの各種情報サービスをご提供しております。
	投資・貿易相談	海外投資・貿易に関するあらゆるご相談にお応えしております。
	ひめぎん外為ニュース	東京外国為替市場・ニューヨーク市場の相場、ユーロ市場の金利動向などを日々お知らせしております。

# サービス業務

暮らしやビジネスのお役に立てるよう、きめ細かいサービスを用意しております。

## ●サービス

業務内容	特 色
各種自動受取	給与・ボーナス・年金・配当金などを自動的にお受取りできます。
各種自動支払	各種公共料金、税金、NHK受信料、家賃、会費などの代金を預金口座から自動的にお支払いできます。
自動送金サービス	毎月お客さまの預金口座から一定日に一定額を自動的に引落とし、指定口座へ振込みを行うサービスです。家賃・学費・駐車料金・会費などの振込みに便利です。
スウィングサービス	余裕資金の高利回り運用のため、普通預金残高の一定額をめどに普通預金から定期預金へ、定期預金から普通預金へ振替えます。
家計簿サービス	普通預金の毎月の入金額および出金額の合計を任意の指定日でまとめて通帳に表示いたします。通帳を家計簿がわりにお使いいただけるたいへん便利なサービスです。手数料はかかりません。
メールオーダーサービス	営業時間にご来店できないお客様のために、郵送による商品および取引のお申込みができるサービスで、各種申込書は自動機コーナーに設置しております。(愛媛県内店のみでのお取り扱い)
貸金庫	預金証書、株券、権利証、貴金属などを金庫内に安全に保管します。大切な財産を火災や盗難から守ります。
夜間金庫	お店の売上金などを銀行の営業時間終了後、年中無休でお預かりいたします。
保護預り	有価証券など大切な貴重品を一時お預かり、保管するサービスです。
E-NET代金回収サービス	お客様にかわって集金先の取引金融機関から口座振替により代金を回収いたします。
With You Net	お客様のパソコン・携帯電話を利用して、24時間・365日いつでもどこでもお手軽にお取引いただけます。個人のお客様に限定したサービスです。
ひめぎんビジネスネット ひめぎんビジネスネットWIDE	当行の窓口にお越しいただくことなく、インターネットを利用して口座照会や振込ができます。法人および個人事業主のお客様にご利用いただけます。

## ●為替手数料

(平成18年3月末現在)

項 目	内 訳	窓 口 利 用	機 械 ( A T M ) 利 用			
			当行キャッシュカード	現金・他行キャッシュカード		
振 込 手 数 料	同 一 店 内	3 万 円 未 満	210円	無 料	無 料	
		3 万 円 以 上	420円	無 料	無 料	
	当 行 本 支 店 宛	3 万 円 未 満	315円	105円	105円	
		3 万 円 以 上	525円	210円	315円	
	他 行 宛	電 信 扱	3 万 円 未 満	630円	315円	420円
			3 万 円 以 上	840円	420円	630円
		文 書 扱	3 万 円 未 満	630円		
			3 万 円 以 上	840円		

(消費税を含む)

## ●保管等手数料

(平成18年3月末現在)

項 目	金 額
貸 金 庫	容量によって 年間6,300円～16,380円
夜 間 金 庫	基本手数料(年間)75,600円 夜間金庫専用入金帳(1冊)6,300円
封 緘 保 護 預 り	年間 5,040円
残 高 証 明 書	1通 315円
㊤ 手 形 用 紙 代	1枚 525円
自己宛小切手発行手数料	1枚 525円
通帳・証書再発行手数料	1件 2,100円
カード発行・再発行手数料	1件 1,050円
国 債 保 護 預 り	無 料

(消費税を含む)

## ●その他手数料

(平成18年3月末現在)

項 目	金 額
With You Net	ご利用手数料 年間 1,260円
ひめぎんビジネスネット	基本料金 月間 1,050円
ひめぎんビジネスネットWIDE	基本料金 月間 3,150円
パソコンバンクサービス	基本料金 月間 5,250円
データ伝送サービス	基本料金 月間 5,250円
	使用料金 データ5千件未満 5,250円
	使用料金 データ5千件以上 10,500円
F B 専 用 機 サ ー ビ ス	基本料金 月間 3,150円
テレバンキングサービス	基本料金 月間 1,050円
パソコンサービス	基本料金 月間 1,050円
	振込振替サービス 月間 2,100円
ファクシミリサービス	基本料金 月間 1,050円
	振込振替サービス 月間 525円
テレホンサービス	基本料金 無料
	振込振替サービス 月間 525円
自動送金サービス	105円 + 為替手数料 (機械利用(当行キャッシュカード))

(消費税を含む)



# With You Net

(個人のお客様向けインターネット・モバイルバンキングサービス)

お手持ちの『パソコン』・『携帯電話』を利用して、以下のサービスが24時間・365日いつでもどこでもお手軽にお取引いただけます。

サービスメニュー		インターネットバンキング (パソコンから)	モバイルバンキング (携帯電話から)
普通預金・貯蓄預金	口座照会【残高・入出金明細照会】	●	●
	お振込	●	●
	お振替	●	●
定期預金	明細照会	●	—
	お預入れ・お引き出し	●	—
積立定期預金	明細照会	●	—
	お預入れ	●	—
各種届出・変更	住所変更届出	●	—
	公共料金自動支払お申込み	●	—
	暗証番号変更	●	●
	メールアドレス変更	●	●
	ATM取引制限	●	●
税金・各種料金払込	税金・各種料金お払込 *ペイジーマークが記載されている払込書等に限ります	●	●
お取引確認	お取引結果照会	●	●

\*システムメンテナンス等のため運休する場合があります。また、お取引内容、お取引時間によっては翌日または翌営業日のお取扱いとなる場合があります。

サービス業務

# ひめぎん ビジネスネット ビジネスネットWIDE

(個人事業主・法人のお客様向けインターネットバンキングサービス)

窓口にお越しいただくことなく、インターネットにより以下のサービスをご利用いただけます。

ひめぎん ビジネスネット	照会・振込サービス	サービス種類	サービス内容	ご利用時間		
		照会サービス	当日残高や入出金明細(前月1日から最大200明細)の照会ができます。	銀行営業日 8:45~21:00 (振込の当日扱いおよび当座預金口座への入出金は15:00までになります)		
振込・振替サービス※1	事前に登録した先および都度指定先に振込・振替ができます。振込・振替結果照会も可能です。					
収納サービス (pay-easy)	所定の収納機関に対し、税金や各種料金の払い込みができます。					
ひめぎん ビジネスネット WIDE	データ受付サービス	サービス種類	サービス内容	ご利用時間	データ伝送受付時間	データ伝送最終時限
		総合振込※2	取引先への振込データを作成し、一括で依頼できます。	銀行営業日 8:45~21:00	銀行営業日 8:45~18:00	振込指定日の前営業日15:00まで
		給与(賞与)振込※2	給与および賞与の振込データを作成し、一括で依頼できます。			当行本支店のみ(振込指定日の前営業日15:00まで) 他行向けあり(振込指定日の3営業日前15:00まで)
		個人住民税納付※2	従業員様から徴収している個人住民税の納入を一括で依頼できます。			納付指定日の5営業日前15:00まで
		口座振替請求※2	家賃・会費等の代金回収データを作成し、一括で依頼できます。			振替指定日の5営業日前15:00まで※3

※1 翌営業日以降の予約扱いでの振込・振替は14日先までのご指定が可能です。 ※2 1取引あたり500件のデータが送信可能です。  
※3 E-NET代金回収サービスについてのデータ伝送最終時限は別途設定させていただきます。

## ●ファームバンキングサービス

お客様のコンピュータ・オフコン・パソコン・ファクシミリ、テレホン等の通信メディアと〈ひめぎん〉のコンピュータを通信回線で結ぶことにより各種情報をリアルタイムで提供いたします。また、これらファームバンキングサービスをご利用していただくことにより、事務合理化や資金運用の効率化のお手伝いをいたします。

種類	残高照会サービス	入出金・振込・明細照会サービス	ひめぎん振込・振替サービス	総合振込サービス	給(賞)与振込サービス	口座振替(EINET)サービス	地方税納付サービス	サービス内容
ひめぎんパソコンバンクサービス お客様のパソコンと当行のコンピュータを公衆回線等で直接結び、各種データ、情報の受け渡しを行います。	●	●	●	●	●	●	●	● 残高照会サービス お取引口座の残高が即時にご照会できます。 ● 入出金明細・振込入出金明細照会サービス お取引口座の入出金や振込入金の内容が即時にご照会できます。 ● ひめぎん振込・振替サービス 会社やご家庭にいながら、フロッピー、ファクシミリ、またはパソコンを操作するだけで即座に資金移動を行います。
ひめぎんデータ伝送サービス お客様のコンピュータ、オフコン、パソコンと当行のコンピュータを公衆回線等で直接結び、各種データ、情報の受け渡しを行います。	●	●	●	●	●	●	●	● 総合振込サービス 支払代金等のまとまった件数の振込を一括して受け付け、指定日にお振り込みします。 ● 給(賞)与振込サービス 従業員様の給与、賞与等の振込を一括して受け付け、指定日にお振り込みします。
ひめぎんFB専用機サービス お客様のFB専用機と当行のコンピュータを電話回線で結び、各種データ、情報の受け渡しを行います。	●	●	●	●	●	●	●	● 口座振替サービス (E-NET代金回収サービス) 売掛金等の回収の口座振替依頼を一括して受け付け、指定日に売掛金を回収し、お客様の口座に入金します。 ● 地方税納付サービス 従業員様の住民税の納付ができます。
ひめぎんテレバンキングサービス お客様の多機能電話等と当行のコンピュータを電話回線により、(株)NTTデータのアンサーセンター(アンサー(ANSER)システム)経由で接続、照会や振込・振替の依頼に迅速にお応えします。	●	●	●	●	●	●	●	
ひめぎんパソコンサービス お客様のパソコンと当行のコンピュータを公衆回線等により、(株)NTTデータのアンサーセンター(アンサー(ANSER)システム)経由で接続、照会や振込・振替の依頼に迅速にお応えします。	●	●	●	●	●	●	●	
ひめぎんファクシミリサービス (株)NTTデータのアンサーシステムを介して、お客様のファクシミリあてに残高や入出金明細、振込入金明細をお知らせします。	●	●	●	●	●	●	●	
ひめぎんテレホンサービス (株)NTTデータのアンサーシステムを介して、お客様の電話あてに残高や入出金明細・振込入金明細をお知らせします。	●	●	●	●	●	●	●	



# サービス業務

ますます便利な“ひめぎん”のキャッシュコーナー

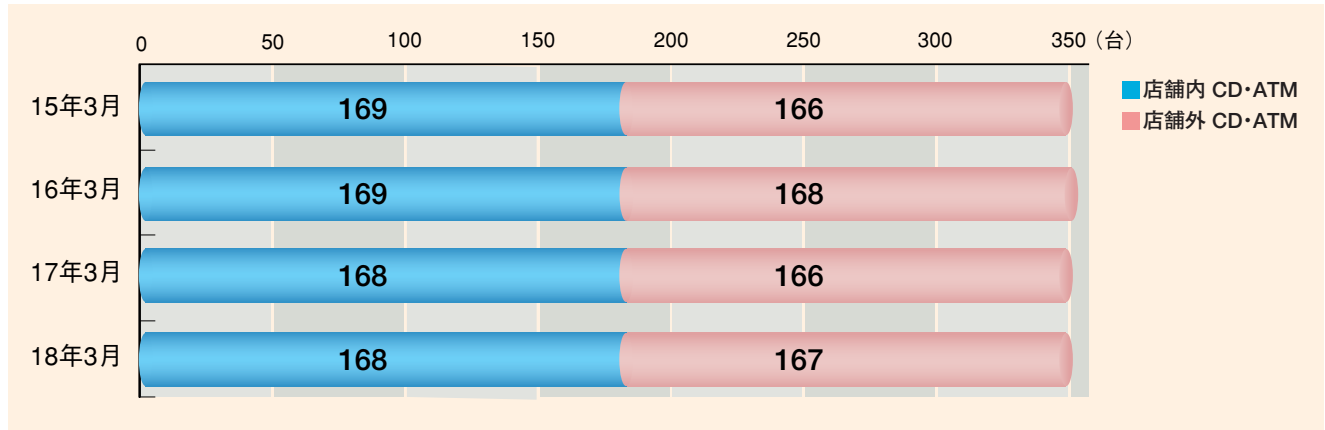
サービス業務

取引内容	取扱時間						
	8:00	8:45	9:00	15:00	17:00	18:00	21:00
お引き出し	平日	105円					105円
	土				105円		
	日祝				105円		
お預け入れ 残高照会 通帳記帳 お預け替え	平日						
	土						
	日祝						
お振込み	平日	105円					
お振込み予約	平日						105円
	土				105円		
	日祝				105円		
定期預金 お預け入れ ご解約	平日						
	土						
	日祝						

- 105円の時間は、手数料105円がかかります。
- お取扱時間、お取扱業務は、店舗により異なります。
- 他行のカードでのお引き出しには、別途105円の手数料がかかります。
- 振込手数料については、別表(24ページ)をご覧ください。

- お振込予約は、翌営業日のお振込となります。
- 現金でのお振込は、8:45からのお取扱いになります。
- 1月1日は、休業させていただきます。
- 土・日・祝日の17:00~21:00は当行カードのみご利用いただけます。

## CD・ATMの設置状況



## 相談サービス

### <ひめぎん情報センター>

当行では、金融・経済・地域動向に関する調査や地元企業の方からご要望の多い雇用関係等のご相談にお応えするために、「ひめぎん情報センター」を設けております。そのほか、官公庁、諸団体、会社等の職員、社員研修や新入社員の教育訓練において、講師を派遣するなど地域との関わりをより一層深めておりますので、お気軽にご連絡ください。

#### ●活動内容

■地域動向に関する調査・研究 ■研修会・講演会への講師派遣

#### ●連絡先

「ひめぎん情報センター」 電話 089-933-1111



# 役員



会長 一色 哲昭  
(代表取締役)



頭取 中山 紘治郎  
(代表取締役)



専務取締役 いけだ きみひろ  
(代表取締役) 池田 公英



常務取締役 ひさが ひでお  
久賀 秀雄



常務取締役 やの ゆきよし  
矢野 之祥



常務取締役 あおき ひろし  
青木 浩



常務取締役 ほんだ もとひろ  
本田 元広

取締役 たまい ひでとし  
玉井 英俊

取締役 やすい たけし  
安井 猛

取締役 もりさわ たかとも  
森沢 孝知

取締役 ひあさ しょういち  
日浅 正一

取締役 しまもと たけし  
島本 武

取締役 さいき えいじ  
佐伯 英治

取締役 まつもと きょうすけ  
松本 恭介

取締役 しみず えいき  
清水 栄紀

取締役 とくまる けんいち  
徳丸 謙一

取締役 はらだ みつお  
原田 光雄

常勤監査役 もりた くにひろ  
森田 邦博

監査役 すやま しょうぞう  
須山 昌三

監査役 さなだ あきし  
真田 明志

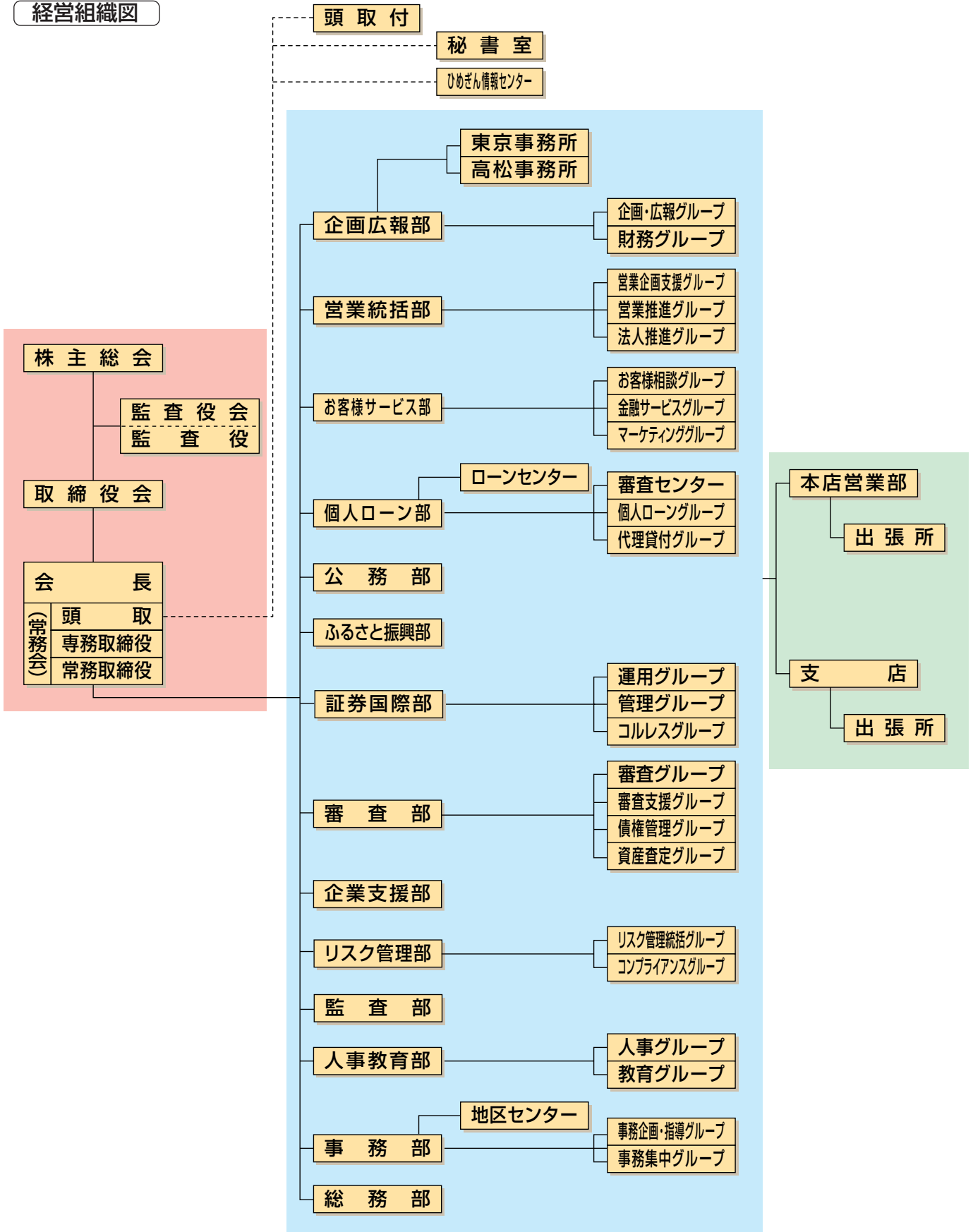
監査役 もり まさる  
森 勝

(注) 監査役 森田邦博氏、真田明志氏、森勝氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

(平成18年7月1日現在)

# 組織・ひめぎんグループ

経営組織図



(平成18年7月1日現在)



## 企業集団の概況

### ■ 事業の内容

当行および当行の連結子会社4社は、銀行業務を中心に、リース業務など金融サービスを提供しております。その事業系統図は、下図のとおりであります。

### ■ 当期の業績（連結）

平成17年4月にペイオフの解禁が拡大されるなか、預金・譲渡性預金は個人預金を中心に推進しました結果、前連結会計年度末比233億円増加し、当連結会計年度末残高は1兆4,475億円となりました。

貯蓄から投資への流れに対応するために、商品内容の充実に努めました結果、預り資産残高は前連結会計年度末比330億円増加し、当連結会計年度末残高は693億円となりました。

貸出金は設備関連を中心とした資金需要に積極的に対応しました結果、前連結会計年度末比694億円増加し、当連結会計年度末残高は1兆2,144億円となりました。

有価証券は公共債を主体に運用しましたが、債券の償還が進んだ結果、前連結会計年度末比113億円減少し、当連結会計年度末残高は2,287億円となりました。

損益につきましては、資産の健全化のため、より厳格な資産の自己査定を行い、引当処理を積極的に進めるとともに、資金の効率運用と投資信託の販売等に積極的に努めました。その結果、当行単体で過去最高のコア業務純益131億36百万円を計上するとともに、役員取引等収益は前連結会計年度比10億90百万円増加の44億14百万円を計上し、連結経常利益は前連結会計年度比17億54百万円増加し、68億9百万円となりました。また、当期純利益は当初予想を上回り、前連結会計年度比11億65百万円増加し、33億9百万円を計上することができました。

## 〔グループ会社の概要〕

愛のある、おつきあいを。

**愛媛銀行**

国内93か所（うち出張所3か所）、子会社4社、関連会社1社

### 子会社

(平成18年3月31日現在)

会社名	所在地 電 話	取扱業務	設 立	資本金又は 出 資 金 (百万円)	議決権の所有 (又は被所有) 割合 (%)
<b>ひめぎん ビジネスサービス 株式会社</b>	〒790-0011 松山市千舟町5-6-1 (089)932-3486	・現金等の精査・整理業務 ・特定取引先の集金業務 ・現金自動設備の保守管理業務 ・文書等の集配および輸送車の 運行管理業務	昭和59年7月2日	10	100
<b>株式会社 ひめぎんソフト</b>	〒790-0874 松山市南持田町27-1 (089)943-7767	・コンピュータのソフトウェアの開発 ・コンピュータによる情報処理 ・コンピュータシステム運営、管理 ・コンピュータソフトに伴う付属機器の販売 ・FB端末機の取扱い	昭和59年12月6日	30	60
<b>ひめぎん 総合リース 株式会社</b>	〒790-0878 松山市勝山町2-1 (089)933-8383	・リース業務 ・投資業務	昭和61年5月10日	30	100
<b>株式会社 愛媛ジェーシービー</b>	〒790-0878 松山市勝山町2-4-7 (089)921-2303	・クレジットカード業務 ・信用保証業務	昭和62年1月29日	50	90

### 関連会社

<b>投資事業有限責任組合 えひめベンチャー ファンド2004</b>	(事務局) 〒790-8580 松山市勝山町2-1 (089)933-1111	・ベンチャー企業への投資業務	平成16年8月31日	336	—
---	--	----------------	------------	-----	---





# 株式および従業員の状況

(単位：億円)

## ■資本金の推移

年月日	増資額	増資後	摘要
昭和43年4月1日	4.0	10.0	株主割当1：0.5、公募200万株
昭和46年4月1日	6.5	16.5	株主割当1：0.5、公募300万株
昭和48年10月1日	9.5	26.0	株主割当1：0.5、公募250万株
昭和51年4月1日	2.6	28.6	無償1：0.1
昭和52年10月1日	15.4	44.0	株主割当1：0.5、公募220万株
昭和58年4月1日	17.9	61.9	株主割当1：0.2、無償1：0.125、公募340万株
平成元年5月19日	1.1	63.0	無償1：0.05
平成2年2月22日	72.4	135.4	公募1,000万株
平成2年5月18日	-	135.4	無償1：0.1
平成12年10月1日	0.1	135.5	平成12年10月1日をもって、北温信用組合と合併いたしました。合併比率は、当行1：北温信用組合0.25であります。
平成18年2月22日	17.2	152.7	公募900万株
平成18年3月16日	1.9	154.6	第三者割当100万株

## ■株式

(平成18年3月31日現在)

区分	株式の状況(1単元の株式数1,000株)								単元未満株式の状況(株)
	政府及び地方公共団体	金融機関	証券会社	その他の法人	外国法人等		個人その他	計	
					個人以外	個人			
株主数(人)	-	79	31	984	43	1	7,108	8,246	-
所有株式数(単元)	-	70,353	5,355	37,147	2,620	2	42,677	158,154	1,663,664
所有株式数の割合(%)	-	44.48	3.39	23.49	1.66	0.00	26.98	100.00	-

(注) 1.自己株式305,933株は「個人その他」に305単元、「単元未満株式の状況」に933株含まれています。  
 なお、自己株式305,933株は株主名簿上の株式数であり、期末日現在の実質的な所有株式数は302,933株であります。  
 2.「その他の法人」欄には、証券保管振替機構名義の株式が22単元含まれております。

## ■大株主一覧

(平成18年3月31日現在)

氏名又は名称	住所	所有株式数(千株)	発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	東京都中央区晴海1丁目8-11	6,991千株	4.37%
株式会社みずほコーポレート銀行	東京都千代田区丸の内1丁目3-3	5,394	3.37
株式会社あおぞら銀行	東京都千代田区九段南1丁目3-1	5,352	3.34
愛媛銀行行員持株会	愛媛県松山市勝山町2丁目1番地	3,955	2.47
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4)	東京都中央区晴海1丁目8-11	3,792	2.37
住友生命保険相互会社	東京都中央区築地7丁目18-24	2,999	1.87
株式会社損害保険ジャパン	東京都新宿区西新宿1丁目26-1	2,795	1.74
株式会社みずほ銀行	東京都千代田区内幸町1丁目1-5	2,763	1.72
株式会社名古屋銀行	愛知県名古屋市中区錦3丁目19-17	2,391	1.49
株式会社大和証券グループ本社	東京都千代田区大手町2丁目6-4	2,292	1.43
計		38,726	24.23

(注) 1.上記の信託銀行所有株式数のうち、当該銀行の信託業務に係る株式数は次のとおりです。  
 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口、信託口4) 10,783千株。  
 2.上記のうち、株式会社あおぞら銀行は株主名簿上の株主であり、当期末日現在の実質的な株主は預金保険機構であります。

## ■1株当たり配当等の推移

区分	平成17年3月期	平成18年3月期
1株当たり配当額	5.00円	5.50円
(1株当たり中間配当額)	(2.50)	(2.50)
配当性向	30.50%	26.18%

(注) 平成18年3月期中間配当についての取締役会決議は平成17年11月25日に行いました。

## ■従業員の状況

区分	平成17年3月31日	平成18年3月31日
従業員数	1,443人	1,455人
男子	1,014人	1,018人
女子	429人	437人
平均年齢	38年7月	38年10月
男子	43年2月	43年5月
女子	27年10月	28年2月
平均勤続年数	16年4月	16年5月
男子	20年7月	20年8月
女子	6年6月	6年9月
平均給与月額	404千円	401千円
男子	487千円	483千円
女子	212千円	213千円
嘱託・臨時役員・海外現地採用者	338人	349人

(注) 1.従業員数は、嘱託及び臨時従業員を含んでおりません。また、出向者を含んでおります。  
 2.平均年齢、平均勤続年数および平均給与月額はそれぞれ単元未満を切り捨てて表示しております。  
 3.平均給与月額は、3月の時間外手当を含む平均給与月額であり、賞与は含んでおりません。